



明 柔

87, L

明治大学柔道部明柔会会報

卷土重来

一度敗れ退いたものが、刻苦して再び勢を
もり返して猛烈に攻勢に転ずる事。

卷土は土煙を上げてすさまじい勢を云う、
杜牧の詩に「勝負は兵家の期すべからず、羞
を包み恥を忍ぶ是れ男兒、江東の子弟、才俊
多し、土を巻き重ねて来るも未だ知るべから
ず」

小川頂点に立つ!!

第15回世界選手権大会 無差別級



二階級に勝つ!!

全日本学生体重別選手権大会

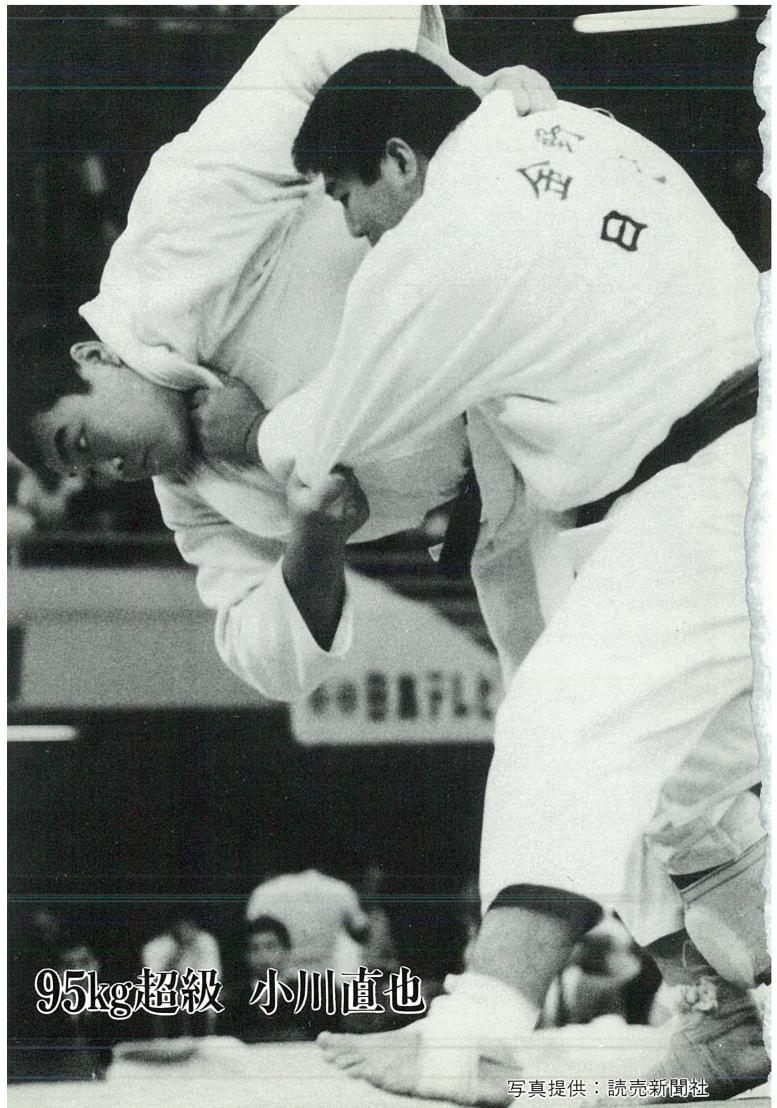
優勝きまる!! 71kg級 天本丈雄

カストロ(キューバ)を内股で攻める。

表彰台で君が代をさく。

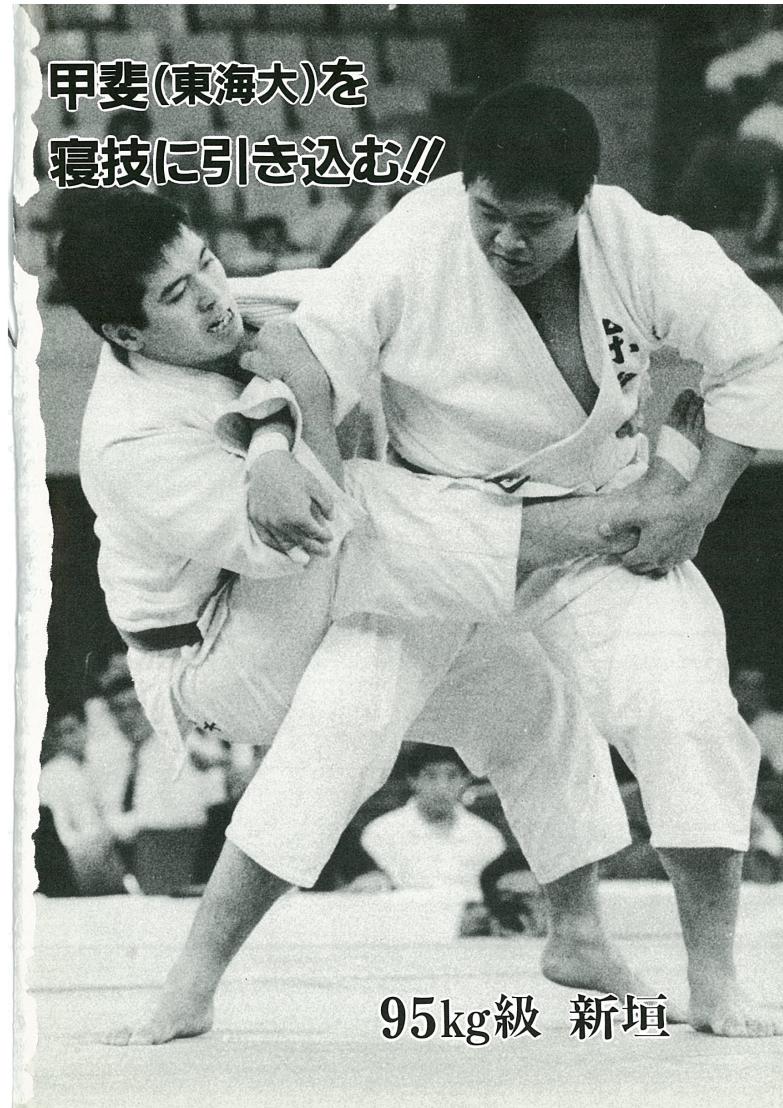
準決勝 対ピタタチエフ(ソ連)
あさえ込に入るがその前の投げ技が決っていた。

決勝 対ゴードーン(イギリス)



95kg超級 小川直也

写真提供：読売新聞社



甲斐(東海大)を
寝技に引き込む!!

95kg級 新垣

想い出の一枚



第2回 学生東西対抗大会出場記念
於：奈良八紘寮宿泊
橿原神宮にて



同期生・34年度組



伊藤(菊) 河辺 渡辺(欣) 山尾 岩崎 押切

明柔

(明治大学柔道部明柔会会報)

目次

部長 百瀬 恵夫

小川戦績	上村 春樹
これからが正急場	姿 節雄
おめでとう小川	世界柔道選手権無差別級優勝を祝つて
おめできと感激	小野 関 勝治
小川君優勝おめでとう	須齋 周司
打倒、正木・齊藤	6
小川君優勝おめでとう	篠巻 政利
めさせ ソウル	岩田 久和
一層の努力を	加瀬 次郎
この喜びをバネに	橋本 年弘
明大柔道復活目前	8
明 大会を観戦して	原 吉実
柔道を考える	小野瀬雅幸
愛知激励会	神永 昭夫
熊本美栄会	
九州激励会	
三三会集合	森田 次男
三七会	田中 章雄
随筆と近況	佐藤 忠司
近況報告	



巻頭言

産業の空洞化

部長 百瀬 恵夫

G5以降の急激な円高の進行は、国際経済的にみて、比較優位にある産業が大きな影響を受けている。日米経済収支が改善されないのは、わが国の産業構造調整が進展しないからである。前川リポートを土産に、中曾根前首相は、レーガン大統領に日米経済摩擦の解消を約束したが思うような好転のきざしがみえない。比較優位にある産業すなわち、自動車、エレクトロニクス、精密機械の三つの産業で、対米輸出の五〇%にも達している。この三つの産業かいかに対応するかによって、産業構造そのものが決まるといつても過言ではない。

しかし、これらの業種に共通することは、下請重層構造によって成り立っているために、いわゆるワンセット方式、フルセット方式といわれる生産システムが形成され、親企業がアメリカへ進出する場合にも、下請企業に依存していたシステムをどうするかが課題となる。一方で、下請企業も親企業が国外に出ることになると、仕事をほどんど失うことになり、事業転換をするか、親企業と一緒に海外進出をするか、いずれかの道を選択しなくてはならない。

MITのサロー教授は日米経済収支の改善のためには、日本の産業構造調整がすべてであり、これが実現できぬ場合は、ますます円高が進行して、一ドル一〇〇円にまでなるであろう、と明言しているのである。ゼロサム社会の著者であるだけに、サロー教授の指摘はきびしくするどいが、わが国産業の中には、外貨の稼ぎ頭であった三つの産業が、北美や、EC諸国に進出せざるを得ない国際経済の動向にあって、産業の空洞化は、さけて通ることのできない方向であるといえよう。空洞化した後に、何を創造するかに今後の課題があるといえよう。

元気でやっています.....	隠塚 紘一
マネージャー便り.....	細井 茂
オランダ遠征記.....	小林 忠吉
ヤング明柔会.....	神田 和夫
幹事会.....	河田 恵吾
明柔会広告.....	渡辺 英明
会費納入者リスト.....	重松 伸
道場往来.....	神田 和夫
明大の技 ⁽¹⁾	小林 忠吉
特別寄稿 よみがえれ明大.....	小林 忠吉
明柔人國記.....	河田 恵吾
河辺追憶.....	河田 恵吾
我が母校.....	藤本 一博
身上 書.....	丁藤 欣一
ゴルフ.....	青山 雄二
我が青春の駿河台.....	山田 朝彦
技の解説.....	田淵 栄己
住所変更.....	田淵 栄己
編集後記.....	政利一
69	68
68	65
65	51
51	48
48	45
45	41
41	40
40	37
37	34
34	31
31	27
27	25

小川世界の王座へ!!

世界柔道選手権大会無差別級に優勝

小川が世界チャンピオンになった



- 二回戦 小川優勢 カストロ(キューバ)
- 三回戦 小川優勢 テルコロンボ(フランス)
- 準決勝 小川合せ技 ビクタチエフ(ソ連)
- 決勝 小川優勢 ゴードン(イギリス)

これからが

正念場

日本選手団監督
明治大学監督
上村 春樹

第十五回世界柔道選手権大会は西ドイツ、エッセン市に於いて(十月十九日～二二日)開催された。

日本から六〇kg以下級・細川、六五kg級・山本、七一kg級・古賀、七八kg級・岡田、八六kg級・村田、九五kg級・須貝、九五kg超級・正木、無差別級・小川、の八名が出場し、世界的にレベルアップの進む状況の中で、全選手よく健闘した。山本、須貝、小川が優勝、細川が二位、古賀、村田が三位とな

った。特に今大会に明治大学関係者と

して唯一人出場した小川は無差別級で大活躍し、観衆の注目を一身に集めた。

一回戦のカストロ(キューバ)、

二回戦のデルコロンボ(フランス)

(四十七年度)

戦ではポイントこそ取れなかつたものの積極的に攻め、終始試合の主導権をとつて優勢勝、準決勝ではソ連の強豪(日本選手ではこれまで山下、齊藤選手以外は皆やぶれている)ビクタチエフを圧倒し、松腰と支え釣込足の合せ技で勝つたがこれは素晴らしい戦いぶりであった。

決勝戦ではゴードン(イギリス)に対し積極的に出たその出バナを場外で返され、ヒヤリとしたが、小川はこれを意に介せず攻めまくり、二分過ぎ、小外刈で「技有」をとつた。その「技有り」には副審の一人が「一本」と表示したほど素晴らしい決り方で我々も当然「一本」と見た。

全試合を通じて小川の勝因は、先ず、前に出て相手を追いかむ積極柔道に徹した事と、半面、常に冷静さを失ななかつたことである。この結果、見事に史上最年少の世界チャンピオンに輝いたのであるが、「云うまでもなく小川に對つてはこれからが正念場である。

今から来年のソウル五輪、二年後のユーロボラビアの世界選手権大会における日本代表の座を齊藤、正木と争つていくことになるのだが、新人ゆえ、まだ課題が多い、基礎体力の向上、得意技の確立、寝技の強化、などに厳しい目的意識をもつて体当たりしてもらいたい。

小川の精進を期待する。

十一月(二十日～二十二日)西ドイツ・エッセン

で開催された世界柔道選手権大会で、明大柔道部

二年小川直也三段が、無差別級に優勝した。小川

は、九月の全日本体重別選手権大会九五kg超級に優勝して急拠手を選ばれた正木選手不調ルーキーながら、本命視されていた正木選手不調の穴を見事に埋め、大会に無差別級が定められて以来、日本柔道が保持して来たこの級のタイトルを守り切った。

明大から世界選手権大会オリンピックのチャンピオンが出たのは、モントリオール五輪で上村春樹

(四十七年度)が無差別級の優勝を飾つて以来の事で、今回の金メダルは、第二回大会重量級優勝の曾根康治(四十七年度)から数えて丁度十個目になる。

この十個のメダルの中で、世界選手権大会(六回、七回大会)に連勝した、篠谷政利(四十三年度)、第七回大会とミュンヘン五輪重量級に優勝した川口孝夫(四十七年度)、同じく第七回大会と、モントリオール五輪の無差別級に優勝した上村春樹(四十七年度)に連勝した、小川達が今後も遠くない筈だ。

小川の第十五回

世界柔道選手権 無差別級優勝を祝つて

姿 節雄



おめでとう 小川!!

十一月二十三日の朝刊で無差別級小川が二、三回戦に勝ち残った記事を見て、午後のテレビ放送を楽しみにしていたところ、九時三十分ごろ高校時代の小川の先生である小野君から電話で小川優勝の朗報を知らされた。

十一月十日講道館の壮行式では今回も何とか金四個は確保と云つて出かけた選手団であったが、第一日目の九十五キロ超級の正木のつまりどうなことかと毎日氣をもんでいたが、最終日の無差別級で小川が見事に優勝四ツ目の金をとったことで選手団一行、ホッとしたことと思いつく上村監督の喜びも一人であつたろう。御苦労様でした。準決勝のビクターシエフとの対戦では大外巻込、支釣込みの合技であったが不用意に大外刈をかけて返し技を

とられなければいけないがと心配していた。決勝でゴードンを投げた小外掛は技ありであったがテレビで見た感じでは見事な一本であった。久方振りに小川(明治)の名が大きく述べられた。好漢小川よ、このよき経験をもとに益々研さん努力して二回りも三回りも大きく成長してくれるることを祈つてやまない。

おどろきと感激

小野 実



柔道史上最年少で世界の無差別に優勝することは!! 弱冠十九才、高校入学の一ヶ月前より始めた柔道の経験は未だ五年に満たない小川が……。明大柔道部の関係者を除いては、誰がこのことを予想したでしょうか。

すばらしい成長振りです。
小川直也の意外性を示した最高の試合でしょう。
学生選手権の優勝を、正力杯でベリーチェフを倒したこと、選

小川君 優勝おめでとう

関 勝治

抜本重別での優勝、すべて驚きの連続です。ひそかにそれらを念願しておりました私にもこんなに早く、現実になるとは……。明大柔道部のすばらしい育成に唯感激するのであります。小川直也の底知れない魅力が関係各位のご尽力とご指導によつて大器として成長することを大きな楽しみとして、これから柔道生活をおくつて参りたいと思っております。



無差別級優勝の吉報を博多のニューオータニで原君と一緒に聞きました。原君の喜びようは君にも想像ができると思います。当日は、五十八年度卒の太田君の結婚式があり、式も大きいに盛り上がり九州OBの皆様と共に美酒に酔いしましました。私は出発前から無差別級に小川君が出場するのを確信していました。それは強化宿での正木君の練習ぶりが、とても世界選手権

に出場する選手とは思えない内容だったからです。思い起せば、私が強化委員の時でした。モントリオールに上村、遠藤両君が出席した時、上村君は自発的に自分を窮屈まで追いつめた稽古をしていましたが、遠藤君は先生方に言われた通りの稽古をするといった自主制に欠けたものでした。

試合が近づくにつれて上村君の目はランランと輝き自信あふれた姿になり、逆に遠藤君の目は鰯の目のようになつて来ました。試合の結果は言うまでもありません。人間孤独になり土壇場に追いつめられた時、普段の行動がいかに大切かを痛感していたからです。

小川君も原先生と年末年始を返上してミニ合宿をし強くなつた事を忘れず今まで以上の稽古を積んできれば、山下君を超える日が来ると思います。目標を大きくオリンピック三連覇を目指して精進して下さい。

正木・斎藤

須磨 周司

小川君、優勝おめでとう。未完の大器が未完成で優勝するとは、ただ驚くばかり。今後の最大の目標は来春の全日日本選手権。打倒 正木・斎藤対策は、長身を利用して相手の

おめでとう 小川!!



A black and white portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking towards the right of the frame with a slight smile. The background is plain and light-colored.

一層の努力を

小川君優勝おめでとう。この優勝は、諸先生、諸先輩の適切な指導と、それに応えた君の稽古の賜物です。めぐって来たチャンスを確実にモノに出来たのは日常的努力の結果です。いくら努力してもチャンスに

加瀬
次郎



張りたい。今年は団体戦で宿題をはたせなかつたが、個人戦では他校をしのぐ結果を出したた
く。来年こそ明大柔道部の完全復活を賭けたい。

この喜びをバネに

恵まれない時もありますがチャンスがやってきた時、普段の努力を怠っているとこれをモノに出来ない事はハッキリしています。このキッカケを逃がすことなく、益々稽古をして、次の目標に向かって下さい。

橋本
年弘

おめでとう 小川!!



は、力と技と勘と度胸。合いで勝負をすれば、活路が開ける筈。柔道で大切なのは、力と技と勘と度胸。

補欠で出場して、堂々と優勝するのだから度胸は満点。夏の体重別を見るに勘も良いから柔道歴五年と浅い分激しい打ち込みによる技の完成が今後の課題。諸先生、諸先輩の良き指導によつて、今回の快挙。来年の全日本選手権、学生優勝大会が楽しみです。学生諸君の活躍を期待しています。

小川君

案卷

めざせ ソウル

小川君 優勝おめでとう

小川君、世界選手権優勝お目出とう。
久しぶりに明大柔道部から世界チャンピオンが出て、テレビを観いてて自分のことの様にうれしく思いました。昨年、一度だけ小川君と稽古したことがあります、その時の印象として、技そのものは粗削りでしたが、大型選手としては珍しく積極的に攻撃してくるので2~3年後は

岩田
久和

は日本柔道を代表する選手になると確信しております。しかし、こんなにも早く、ソウル五輪に向けて日本柔道界『期待の星』になろうとは、夢にも描いておりませんでした。この度の世界選手権優勝は君

明大柔道

復活目前

全日本学生体重別選手権大会

三階級に優勝

第六回全日本学生体重別選手権大会が十月三、四日の両日、日本武道館で開催され、七階級のチャンピオンが決まった。

明治は東京予選を経た十名の選手を本大会に送り、優勝三、準優勝一、三位一と出場校中最高の成績をあげ、明大柔道復活の感を内外に示した。

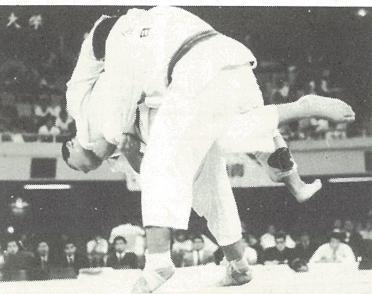
各級優勝者は次の通り

九五 kg 級	小川 直也 (明大)
八六 kg 級	新垣 修 (明大)
七八 kg 級	富堺 清嗣 (近大)
七一 kg 級	持田 達人 (日大)
六五 kg 級	天本 文雄 (明大)
六〇 kg 級	柴田裕二郎 (天理大)
	野口 仁士 (京産大)

(戦績 明治関係分)
優勝 小川 直也 経営 二年
一回戦

小川 (明大) 横四方固 伊藤 (流通大)

一七二四、ズングリ型の伊藤、小川の左に引きつけられて防戦一方、苦しまぎれにかけ



内股で大きく崩す小川対金野 (日大)

たヒザつき背負をつぶして、おさえる。一分。
身長で小川、体重では森が上、重量級選手としての小川の活発な動きはすでに定評はあるが、森も一四〇kgを超す巨体ながら、よく動いて払腰、大外刈で攻め、森はまた裏技やカニバサミも得意としており、再度、小川の払腰の裏をねらうが不発、二回過ぎの内股の裏をとろつと横腰がつくところを、小川は大外刈に変化し、大きいくぼば、主審は「一本」を宣したが、副審二人の指示で「技有り」に訂正。決勝までを通じて、一番厳しく小川を攻めたのは、この森選手であろう。

小川 (明大) 技有り 森 (近大)

小川 (明大) 技有り 林 (近大)

上原は払腰、大外刈と攻めるが、単調な技で小川を崩すには至らない。小川は攻撃の主導権をとり、惜しい場外技のあと、支釣込足で有效をとる。

三回戦

小川 (明大) 有効 上原 (日大)

岩村は無駄の動きの少ない好選手、開始早々、岩村の動きをとらえた送り足払いは有効となる。新垣は岩村につけつけず、三分過ぎ、寝技のもづれから立ち上がりた瞬間、カニ挟みにゆけばこれが見事にさまり一本となる。この技の効力は、せいぜい有効までというが定説だが、技をかける時の相手との位置関係と、上半身を挟む足の位置が合えば見事な投げ技になる。

準決勝戦 小川 (明大) 優勢勝 金野 (日大)
一回戦 新垣 (明大) 合せ技 益田 (道都大)
二回戦 新垣 (明大) 背負投 三谷 (近大)

小川 (明大) 技有り 林 (近大)

東海大の実力者、多田腰を破って上つて来た林は徹底的にはなれて戦う作戦、しかし一分過ぎ、左のひきつけをきらって、さがるところを追い込む様に入った小川の内股で大きく宙で舞う。主審は「一本」を宣したが、二回戦の時と同様、副審の指示で「技有り」になる。とび過ぎて体が回ったという事か。

回戦 戦前の予想通り、日大、金野との対戦となる。互に左組でガッブリながら、圧倒的な小川の攻勢に、金野は完全にスタミナを消耗し防戦一方となる。優勢勝ながら、内容は方をきつしている金野に対する苦手意識を心配したが杞憂であった。

小川 (明大) 優勢勝 金野 (日大)

小川 (明大) 優勢勝 金野 (日大)
一回戦 新垣 (明大) 合せ技 益田 (道都大)
二回戦 新垣 (明大) 背負投 三谷 (近大)

小川 (明大) 優勢勝 金野 (日大)
一回戦 新垣 (明大) 合せ技 益田 (道都大)
二回戦 新垣 (明大) 背負投 三谷 (近大)

優勝 新垣 修 (文 四年)

開始一分後、大腰有効から寝技にいくが、そのまま寝技に入り崩れケガ一分。

新垣 (明大) 背負投 三谷 (近大)

高山の先輩にあたる新垣は、手の内を知つて開始直後から寝技で攻める「立て」から再開された組みぎわ、十字固めに引き込み一瞬



対岩村戦 (拓大)
岩村 (拓大)
新垣 (明大) カニ挟み 岩村 (拓大)
三回戦

岩村は無駄の動きの少ない好選手、開始早々、岩村の動きをとらえた送り足払いは有効となる。新垣は岩村につけつけず、三分過ぎ、寝技のもづれから立ち上がりた瞬間、カニ挟みにゆけばこれが見事にさまり一本となる。この技の効力は、せいぜい有効までというが定説だが、技をかける時の相手との位置関係と、上半身を挟む足の位置が合えば見事な投げ技になる。

準決勝戦

新垣 (明大) 腕ひしぎ十字固 高山 (日大)



後評 — 関係文

全日本

第六回正力杯、全日本学生体重別選手権

A black and white portrait of Bruce Lee, showing him from the chest up. He is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt and a dark tie. His hair is dark and styled upwards. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

の両日、日本武道館で開催され、

だろうから、相手に息つく暇を与えず、たたかけていく攻めと、足技と背負投の連絡を完全に自分のものにしてもらいたい。今から稽古次第で国際大会で勝てる選手になる日近づいています。

左右をこなす石田の多彩な技はすでに定評のあるところで、近い将来、この級の第一人者になる素材である。今後、猛練習を重ねて試合では絶対に組手の妥協はせず、先手先手の攻撃柔道に徹すること。これが出来れば必ず開ける。李はあがつてしまつたのか消極的に終始し初段で僅差負け、技術・精神力と共にこれから稽古で高めていくしかない。来年に向けて再スタートである。

九五kg級では新垣(4)が気迫あふれる柔道で終始し、オール一本勝ちで完全優勝を遂げた。大会初日のこの優勝は明治に明るいムードを呼び込んだ。

ニア選手権大会、
八六kg級で石田輝
也（一年）が優勝
した。

(一) 内の数字は学年。
者の立場から、出場選手の戦いぶりと今後の課題について述べてみる。

石田は世田ヶ谷
高校時代にもの
大会で優勝しており、今回も二度目の優勝である。

七一kg級 このクラスには東京大会に優勝した天本[3]と吉岡[3]、の二名が出場し、天本が優勝した。天本は一回戦から安定して試合運びで勝ち進み、決勝で手嶋(山体大)を優勢で下し、相撲弟の予選に応えた。
（土本はまだ力不足で、これまで主に）

通れば今後その級で面白い存在になる。技術面では襷技の強化であろう。

八六 kg 級には菅原(3)、飛松(2)、石田(1)、李(1)、田(1)の四名が出現し飛松二位、菅原三位、石田と季はそれぞれ回戦、回戦で敗退した。

菅原は組合せにも恵まれ初戦、鮮かに一本勝ちしてから波方のり華決勝で同門飛松に負けた(有効)まで一本勝ちで進んだ。

自分の型に持ち込んだ時には相当な力を發揮する菅原の柔道は逆に自分の組手になるまで、特に組み際に攻撃されるとモロさが出て

しまま、ワコが甘いためである。不斷の稽古で組み手を研究し、たえず先手を取り重量級でもひき回すくらいの気迫と力をつける事。飛松は約半年のブランク(足首骨折)から、よく立ち直った。本大会でも強敵を次々と倒して決勝まで進んだが富保選手(近大)に僅差の判定負を喫し優勝を逃した。飛松は昨年まで七八kg級であったが、骨折の治療中に太ってしまった。しかし、休んでいる間もウエイトトレーニングを怠らなかつたため、体重が増えた分のパワーはついた。富保選手もキビキビした動きの好選手である。

ウエーハーの強化の一環として、力に欠けるところを、動きのあるトレーニングで補うとする考え方だ。ややツメに甘さがあるところを、悪くはないのだが、ややツメに甘さがあるところを、動きのあるトレーニングで補うとする考え方だ。

得意の寝技にもち込む立技との連けいに一層功していたが、流と云われる様になるには、
みがきをかけなければなるまい。
橋本(4)は初戦で僅差負けをしたが、橋本ほ
うじゆうごうの力と武合に出合へ、腰元こうだつ

その有り難い方のお話を仕事としておもひでござりますまい。しかし、技術のうまさ、特に技術によるものを持つており、器用さでは部の最右翼に入る。この器用さが、あるいは試合の組み立てを妨たげられるのかとも思うが、とにかく何んな状況下で最も、力を出し切る精神的なたましさを身につけてもらいたい。東京大会では、体書ききりと並んで、これまでに見えたこと、これまでに見えて

これまでの日本重量級には見られなかつた攻撃型の小川の柔道は一技必殺の投技が確立した時、「世界」は射程距離に入る。本人の努力で、小川時代を築くことも夢ではない。

以上、大会に於ける小川の戦い「チャレンジ」課題を簡単に述べたが、今後は「チャレンジ」を完璧に攻めることの出来る体力をつけ何なんぞ「チ」にも動じない不屈の精神を養う」という私の指導方針に従つてビンビン訓練していくつもりである。部員諸君も問題意識を持ち、一日、一日と積み重ねを大切にして目標達成に向つてもらいたい。

期待したのだが残念であった。
九五、超戰勝の勢い、小川に(2)は、ここ一年続いている
連戦連勝の勢い。今大会も危なげない
と優勝した。決勝の相手、金野(日本大)には
僅差ながらこれまで六戦して六負している。
しかし学生チャンピオンになつてから勢い
と自信は周囲の懸念をなほのけ、積極柔道で
金野を圧倒し優勢勝ちした。小川はこの優勝

をステップにより上をねらうことになるのだが、全日本や世界を目指すには「一本」がとれる必殺技の完成が急務である。大外刈、内股、払腰、足技と小川の持ち技は多いのだが、それぞれ、そこ一発の威力に欠けている。

マサ家庭用品
酒井株式会社
通販部 (昭和23年春)

ジャムの裏門メーカー

JAS規格認定工場／輸出品製造承認工場

株式会社スドージャム

東京・大阪・札幌・仙台

名西屋・福岡・松本 場 三木(共原祭)

新竹市大字惟實55-58號地
新竹市26-0811

全日本学生柔道体重別選手権大会を観戦して

明治は長かつた低迷から漸く脱する時期に到達したとよく

言われます。私もそのいぶきを感じている一人ですが、これもひとえに部員の稽古の賜物だと思います。

総勢三十四名の部員で充実した稽古を積むことは並たいていの努力では出来ない。わずかな人数で、あれだけの強化を

はかれたのは指導陣の卓越した技量によるものでしよう。

厳しいだけの稽古ではなく、理に適った指導と稽古を通して、学生時代に何を学ぶべきかを教える

場が道場です。その教えをもって社会に貢献し次世代の指導者を育成してこそ伝統の繼承と言えます。



小野瀬 雅幸

柔道を考える

八段 神永 昭夫

・「近ごろの柔道は動きが单调で連絡技が少ない」「崩しや、つくりを考えない変形柔道が横行し、切れのよい技が消えて行く」「五の先である裏技が少なくなった」。等々、古い柔道ファンは往年と比べた近年の柔道を批判する。時代感覚的なズレを感じさせるものもないが多くの傾聴に備する意見である。

一方、スポーツ放送が盛んな昨今、ブラウン管で各種スポーツを見ている一般の人々にとって柔道はあまり面白くはない、「見て面白くない」という部分について云えば、この「見て面白くない」という部分について云えば、今日、いかに柔道が国際的な競技になつたとはいへ、日本武道から派生した柔道の本質や理想が変わった訳ではない。したがつて厳しい稽古の

柔道の練習は先づ受け身から始まり、投げられることから始まる。受身ばかり半年も続けていたり柔道がいやにならることは普通だが、それを乗り越えてこそ柔道が面白くなる、そのことは皆が経験していることである。柔道の奥義は投げられることにつきる。投げられ、投げられているうちに柔道が解つてくる、投げられて自分を知り、そして進歩する。投げられなければ決つて強くならない。

他の競技に於いても、目的達成のため厳しい身心のトレーニングは行われているが「柔能制剛」精力善用、自己共栄の言葉で現わされた柔道の理念はいわゆるスポーツマンシップを一段昇華させた誇るべき日本の文化である。この眞誠にふれるべく努力、修行するのが柔道を教え、学ぶの基本的な姿勢ではなかろうか。

現場をあづかる指導者のなかには、勝ち負けの結果に振り

低迷期の明治は正直に言って、伝統の繼承どころではなく、伝統の重圧に耐えかねているとき思われた時がありました。しかし、この度の活躍で選手、OB一同新生明治の誕生を感じた感じ事だと思います。

東京を離れ地方にて応援されている諸先輩も、さぞかし喜ばれたことでしょう。

姿先生はじめOBの方々が応援に来られ、好成績を祝し急速さやかながら明大道場にて祝勝会を開きました。最後に原助監督の明日からもっと厳しく稽古するから頑張ってくださいとの声、はいと答えた学生の目の輝きに明日の明治を見た思いがしました。

(株)日本光学 五〇年度)

ボタン・服飾附属
鈴木商事有限公司

鈴木 強(46年度卒)
足利市八幡町 82-12
電話(0284) 4616-4617

タオル製品製造販売
四国商事株式会社

〒783 東京港中判(4月1日付)11月1日
電話(33-66)306-4761上席
浜 本 義 典(51年度)

中華麺 大盛軒

有限公司 小寺商事
代表取締役 村上京杉

神馬店……内池池袋江田駅前 駅(958) 7890
中野店……中野区武蔵中野駅前 駅(371) 5743

回され、この基本を忘れている人が多い様に思えてならない。最近の柔道は新しくなったと思う人がいる様だが、新しい柔道というものがあるはずがない。

柔道は強くなることを目指すことは当然のことであるが、又、弱さを知ることも大切である。弱さを知ることにより和が生まれてくる。本当の和とは強さも弱さも同じであると考

えるところから生まれる。弱さを知ることは、相手の立場を尊重することである。柔道の精神は相手を常に尊重することである。最近の柔道で、とくに感じることは、稽古のとき、あるいは、試合の場での礼法が形式だけになって、相手を勞り尊重し、心から感謝して礼をする人が極めて少なくなってきた。このことは、柔道の伝統を正しく継承していくためには由々しき問題である。

柔道の修行は自己のもてる能力の即ち、心・技・体を如何に追求し完成さかにある。自己の能力にチャレンジし、あくなき探求心と努力によって、徹底的に心身を苛め抜き、鍛えあげて技を得し、気力を養成することである。人並みに努力すれば人並みにしか強くなれない。強くなろうと思えば人並み以上の努力が必要であり、その目的に向つて自らチャレンジする心構えなどによりも大切である。絶えず目標を掲げ、その目標を達成するための創意工夫と努力の積重ねが、その能力を伸ばす最大の方法である。人間は本来弱い動物である。弱いからこそ強くなれるので

その体験の差が勝負に対する平常心であり、またピンチになつても、チャンスに置き換える心の余裕につながつてくる。冒頭にも触れたが、現状では若い人達に対する指導が余りにも勝負本位の勝つためだけの指導に偏しているように感じられる。

組手にこだわりすぎ、自分の都合のよい、持ち方に終始し、相手に持たせないひとりよがりの柔道が横行したり、腰を極端に引いた柔道、変形柔道が目立つて多くなっているが、このような柔道が果して魅力があるだろうか。本来柔道の稽古は、お互の人格を尊重し、礼に始まり、自然体で堂々と組んで、お互にもつてている技を思い切って出し合い、その中から技の理解や体捌きを体得すべきものである。理に適った技が決まつたら受身を取つてお互いに気持よく稽古をすることが柔道の醍醐味であった。その然体の中から先づ柔道の先の縱横の変化が生まれ、切れ味鋭い技や連続変化技が自然発生的に育成されて柔道の盛んにつながつてきたのである。

ところが現状はどうであるか、余りにも勝つためだけの柔道に拘つて柔道の本質を逸脱してしまつてゐる。

柔道とは本来何なのか、勝つだけが柔道なのか、勿論勝つことも大事なことではあるが、全てではないはずだ。今こそ柔道の原点に戻つて、柔道本来のるべき姿に立ち返り根本を中心とした指導体制を確立すべきである。そのためには

ある。柔道また然りである、弱いからこそ、その弱さを補うために工夫し努力して強くなるのである。

不可能を可能にできることが出来るのは練習である。人間だけでも生まれて直ぐ魚やエリカのようは泳げないが、練習によって早く上達する人とそうでない人がいるが運命といつて諦めることはない。早く上達した人の倍以上

努力すれば自己道は開けるはずだ。

努力は天才に優るという警えもあるが、何事も努力なくしては、進歩発展はない。近頃の傾向として樂をして楽にしてしまう若い人達が多くなっていることは、柔道界にとってまことに憂べき事である。若いときの苦労は買つてでもせい、と親とが先輩からよく聞かされたが、最近になってやつてそその意味が理解できるようになつた。謂ゆる無駄の効用である、若いときほど回り道をして一見無駄なことをした人がほど、ピンチになつても動じない心の余裕をもつことができる。

順風満帆できた人ほど、ピンチになると狼狽えて力を發揮できないケースがよく見受けられる。意識して回り道をしたり無駄をやつた人はほど修羅場にあっても平常心で望むことができる人生路地である。

長い人生路地には、波あり風雨あり嵐もし吹くが、それをお乗り越えるためには、その人それぞれの哲学なり、人生感があるはずだ。若いときほどいろいろなことにチャレンジして回り道をしながら近道を知る努力を大いにすべきものと思う。

も柔道人が一丸となつて結集し、短・中・長期の目標を設定し、それぞれの立場から、その目的を達成するための努力をすることが焦眉の急である。

今後とくに、小・中・高校生を指導している先生方にお願いしたいことは、目先だけの勝負に拘わらない基本動作を徹底的に鍛えて頂き、中学生よりも高校生、高校よりも大学、一般と段階的に強くなれるような選手を養成して欲しい。現状では中・高校生のときは素晴らしい選手を養成して欲しい。手が大学に入学した途端、伸び悩んだり脱落してしまうケースを多く見受けれる。この主要な要因の一つは、余りにも勝負本位に走り過ぎ、肝心の基本動作を身につけていないために起きている。

伸び盛りの一番大切な時期に基本を無視した勝負のための練習を強いるため、悪いくせがついて、高校、大学、社会人と順調に力をつけていくべきところ、足踏をしたり、その悪いせがなかなか矯正できず消えていく人達が多いことは大変な問題である。三つ子の百本までの謡ではないが、一番多感で吸収能力の大きい時期に身についた動作は、本人が相当自覚し矯正しようとしてもなかなか直りにくいものである。それだからこそ、正しい指導のあり方、指導体制のあり方を今の時期に柔道界あげて反省し、短期・中期・長期に亘る実行計画を策定し実行すべきものと思料する。決して今からでも遅くない、柔道人が一致団結し、柔道の原点に帰つて是非とも正しい柔道発展のため頑張ろうではありませんか。

熊本明柔会

新入会員歓迎会

謹啓

全国明柔会の皆様におかれましては御清栄のこととお慶びいたします。

さて、この度は、熊本明柔会が去る九月二六日に八代市の料亭「河庄」で開催した熊本明柔会新会員歓迎会のもようをお伝えいたします。

新たに会員となつたのは中野雅博O.B.(三九年度)、と清崎威郎(四四年度)の両氏で、中野O.B.は西松建設㈱熊本出張所長として、又清崎O.B.は清崎整骨院開業のため熊本にもどられました。

熊本明柔会員は吉永富義O.B.(二二年度)、松岡義隆O.B.(三十年度)を中心慶びにつけ、悲しみにつけ事あるごとに集まつて、苦楽をわから合つておりますが、このたびの中野、清崎両氏の入会によつて会員数も十一名となり今後、益々楽しみな会となつてきました。

楽しい歓迎会の歓談もつまるところは、明大柔道部、明柔会の話題となり、皆で想いを駿河台の道場にはせたことでした。

そして、上村監督他現場の努力や、部の予算、明柔会費の

藤本 一博

監督

(熊本県警 五七年度)

微集に事務局が苦労していることなどに応えて、少なくとも会費の面で、熊本明柔会の中からは「ツイうつかりしてーー」を出さないため会として集金し一括納入をする。という案が会員賛成で決まり、早速実行に移される事になりました。
夜もふけて、楽しい会も漸く閉じる時間となり校歌、部歌を高らかに齊唱し、学生諸君の活躍とO.B.諸兄の健康を祈念して散会いたしました。

以上、簡単ながら報告とさせていただきます。

前列右より
中野
吉永
松岡
古川
清崎
坂本
宮崎
藤本

佐伯和成O.B.(四
年生)
は選参加の
ため写真になし



姿師範と永井東海明柔会会長

十一月二日、愛知県体育馆で開催された全日本柔道団体選手権大会出場のため、名古屋入りした明大チームと師範監督以下、関係O.B.を地元東海明柔会(会長 永井佑治)がスキヤキパーティにて招待し激励した。

会場となった「料亭 ながい」の、若手にはスキヤキ、中年以上には寄せ鍋といふゆきとどいた配慮に一同大満足、大会前日には緊張の一日。若手の会員の中には明日の大大会後輩と対戦することになつているものもあり、和気藹々ながら呉越同舟のパーティであった。

校歌齊唱でしめくくり選手たちをホテルに帰した後、O.B.は席を移して二次会に入り、時のゆるす限り歓談が続いた。

この日、出場選手以外の学生部員と東京からのO.B.は全員東海明柔会副会長・伊藤彰郎氏宅に宿泊し、家人の手あついもてなしを受けた。

九州明柔会 選手歓迎会



福岡在住の長田万蔵OB夫妻と記念写真

九月、全日本選抜体重別大会に出場した。学生の新垣、小川と姿師範、原助監督を九州在住のOBが多数集まって歓迎会を催した。

小川は、この大会九五kg超級で優勝し、地元OBを喜ばせた。

フランス柔道遠征

明治大学チームを紹介

一月十八日、フランスサンエティエムで開かれる全フランス、クラブ対抗選手権大会に、日本からの招待子

ムとして明治大学柔道部が選ばれた。

柔道部はこれを受けて、監督・中谷雄英（三十九年度）選手・九五kg超級・小川直也（二年）七八kg級・飛松秀樹（三年）、七一kg級・天本文雄（二年）の四名を派遣することにした。フランスの柔道は日本と違い、クラブチームが国内組織の基盤となっていて、全国の柔道クラブ数は一〇〇〇を越える連盟の理事者の一人であるモロー氏は三十年代東京に満在し明治道場を中心に稽古をつんだ人物で、その関係から今回の運びとなつた。

試合は三人制の団体戦。尚、遠征費用は全額主催者負担。

同期会

三三会集合

森田 次男

今回の三三会は、秋風も爽やかな九月二十日、名古屋の料亭「ながい」で開かれた。

三三会とは、昭和三十一年度卒業の柔道部員の親睦会のこと。会が開かれたのは、確か今回で四回目と思う。私が参加したのは今回が初めてであった。過去、何かと不都合で参加できず、残念に思っていたが、今回参加することに決め、二十八年ぶりに昔日の友達と旧交を暖めることができと思うと、年甲斐もなく、幾日も前から喜びと期待に胸が高鳴るものを感じた。

神田駿河台の明大道場で共に汗を流した友達の面々が、次々と懐かしく思い出された。

待ちに待った三三会の当日、全国各地から集った参加者は、総員で一五名であった。

福岡の三苦君は銀婚式の記念にて夫婦揃っての参加であった。会はまず、神永君の挨拶で始まり、続いて、三年前、病に倒れて不帰の

人となった故坂本君の冥福を一同で祈ったのち、一番遠方から参加したと言ふことで、小生の音頭で乾杯し、宴会に移った。宴も酣になつたところで、宴会部長の宮下君のユーモア溢れる名司会のもじで、カラオケ、詩吟、

舞踊と自慢の歌を競い合い、夜の更けるのも忘れ四方山話に花を咲かせた。最後に、部歌と校歌を声高らかに合唱し、宴会を終了した。

翌朝は明治村見物と酒落こんだ。話には聞いていたが、実際に見るのは初めてで、しばしロマンチックな気持ちにひたつた。昼食を木曾川の辺りの割烹で済ませた一同は名古屋駅へと赴き、年後、姫路での再会を約束し、別れを惜しみつつ解散した。

車中の人がなつた私は、「明治大学で学び、柔道部に籍を置いて良かった」としみじみ思つた。心からお礼申し上げます。

最後になりましたが、今回会場を提供して

下さった永井先輩、また幹事として色々御苦労してくれた伊藤君、本当にありがとうございました。



明治村にて 後列右より
福田・三苦・甲斐・入江・池田・石井・
稻木・高島・伊藤・宮下
前列右より 作田・森田(田中)・神永・
小林(敏)・小川

三三会ゴルフ行状記

昭和六年九月二日

於 藤岡カントリー

(伊藤彰朗メンバーコース)

集合午前八時名古屋駅 九時二十十分着

絶好のコースコンディション、薄日射す無風
の最高のゴルフ日より（甲斐）皆五才オヤン、ゴルフ歴一年半
の一人のティアップで十時にスタートした。
最初に他のコースでは見られない事を紹介します。
キャディイが組に三人いた事（一人は
ティクランド、二人目は中程、三人目はドライバー飛距離地点）9H～10Hの休憩はクラブハウスで食事するのではなく9H～10Hの
間に食堂があり、軽い食事で十分位の休みで
スタートするため、一ラウンド四時間で終了
した。コースはホール事に向が較らでされ
て居り素晴らしいコースであった事、伊藤君に
感謝いたします。前置はこの辺でプレイに入

9ホールは上りWバードと云つた具合、大変む
づかる名コースでもあり、もう一度挑戦した
スコアは皆、不満だった様ですが紹介しま
すと、甲斐46・45 稲木51・46、高島55・49
宮下48・55、神永45・46、伊藤45・44、福田
49・44、伊藤夫人51・52でした。（前半戦の
宮下、高島の闘いに注目）
早く競技終了の為、クラブハウスにて久し
くの再会を語り合い、四時に皆の待つながら
いにと藤岡カントリーを後にしました。

（稻木記）

突然に三十七年度 同期会開催

田中 章雄

私たち三十七年卒の同期の仲間はたいへん
チームワークが取れています。卒業後二十年
目からそれまでは定期に行っています。今ま
を一年に一回全員が集って行うことになります
した。お金もかかるが多少無理してでもやろ
うということになり、第一回は箱根仙石原で
ゴルフを行い、夜は宴会で大きさぎ。第二回
は塙崎英一君のお世話で御殿場で、第三回は
神永正夫君のお世話で仙台、第四回は篠田君
のいる岐阜で。第五回は畠道夫君の力で競
馬会の日光保養所を取ってもらい泊三日で
夫婦家族同伴の同期会を開くことができまし
た。

私たち同期会のモットーは、「必ず行動共
にする」であります。なぜかといいますと我
々の学年は顔もスタイルも抜群に良く、その
上、酒も強く、きっと最もよいので皆たいへん
よく女性にもてるからです。我々の同期会は、
第二次会も、三次会も出来ない山奥の料亭か

ります、スタート直後、キャディ問う。

「同級生とは嘘でしょ。何故、あの丸
い顔の人、宮下、背の高い人、高島、ガ
ンボの人は、甲斐）皆五才オヤン、ゴルフ歴一年半
一番若い人宮下、ヤンソン、ゴルフ歴一年半
だとうのに二十年以上キャリアの連中を尻
目にナイスショット、パートの連続で病院上り

の高島が調子がいまいち、宮下との問答のや
りとりは、キャディ共々皆大笑い!! その様な
和気合々の中にも素晴らしいホール設計の素晴
しさは、緊張感（内心は、も生れて、神永正
さん、8H終了5オーバーと云つたとんに
9ホールは上りWバードと云つた具合、大変む
づかる名コースでもあり、もう一度挑戦した
くなる名コースでした。

スコアは皆、不満だった様ですが紹介しま
すと、甲斐46・45 稲木51・46、高島55・49
宮下48・55、神永45・46、伊藤45・44、福田
49・44、伊藤夫人51・52でした。（前半戦の
宮下、高島の闘いに注目）

早く競技終了の為、クラブハウスにて久し
くの再会を語り合い、四時に皆の待つながら
いにと藤岡カントリーを後にしました。

送電線路建設工事設計施工 高田電設株式会社

取締役社長 高田 喜之
(昭和30年度会)

本社 東京都新宿区大久保1-10-4
電話 03(209)8241(代表)
支社・出張所 仙台・名古屋・札幌

タネイの美術品は国際試合、各種大会で多くの選手に愛用されています

刺子織の「元祖」

●お求めは、お近くの武道道具店!
スポーツ用品店にて武道印の製品をご指定下さい。

伝統と信用に輝く

TANEI BRAND

タネイの **柔道衣**

武道印

武道用品の総合メーカー

株式会社 **タネイ**

本社 / 愛知県新城市御津御津町西方
TEL 0537(6)41811代
春日井営業所 / 0568(83)6262

26年度卒 種井 育三



の血の湧かせるもののか、校歌と共に齊唱した

時には目頭が熱く、胸のこみ上げる感動を覚えた。結局、私は或はという期待で出席した同窓会は私の知り得る人は一人も探し得なかつたが、心懸のよしめで数人での第二次会は意義は大きかった。

もつとも私は十六年入学、二十三年卒業、戦争のなせる業で、後輩がさきに卒業していたり、同期もマチマチの卒業で悩みにくいものがある。

想い出

その一、私は昭和十六年に和泉に入學、今日のようすにスポーツの多様化されない時代でもあり、當時、樺太の中学校では强度的に入っていたと自負もあって柔道部に入つたのが、何分全国から集つて来ている部員、とても私など歴の立つものではなかった。

和泉には葉山三郎師範、学部の方からは、今は亡き斎藤久米先輩も折衷現われ、活を入れて行つたものであった。中学校時代と違って練習の中味が濃い、当初三十人位の部員として入つたが、半年位で半分減り、学部に行ってからは僅か四人位であったと記憶する。学部では姿大先輩の見習士官の軍服姿を

散見したものであった。

当時は今日のような対校、対外試合など殆どなく、僅かに中央大学、早稲田大学の道場での交換試合程度で専ら学校での練習、講道館での月次試合、紅白試合程度であった。

私は学徒運動で出陣することになり日丸（國旗）に各位から寄せ書きをしていたゞいたものだが、先生の自宅を訪問して、その第一号の寄せ書きをしていただいた。その際、當時としては全てが配給時代であったにもかかわらず、私共のために赤飯をたいて出陣を祝つていただいた感激は忘れ難い。その寄せ書きの日の丸は、ソ連の戦闘中に紛失、惜しいものと悔やまれる。

その二、大きく分けて戦前の柔道と最近の柔道と云つてよいのか、する方も大きな変化をしたと認めるであろう。要は消極的な柔道になつたのではないか。

これも日本古來の武道としての柔道が世界かわらず、私共のために赤飯をたいて出陣を祝つていただいた感激は忘れ難い。その寄せ書きの日の丸は、ソ連の戦闘中に紛失、惜しいものと悔やまれる。

その三、大きく分けて戦前の柔道と最近の柔道へと發展飛躍した所謂の柔道が世界になつたのではないか。



駿河台本校記念館
変らぬたたずまい

その二、三船久蔵先生、出会いは勿論学部の道場で、當時三段の私共には直接稽古はつけるが、身代りで、當時六十歳を超えていたと思うが、その実力は抜群で、

明柔会の皆様には御健勝にて御活躍の事とお慶び申し上げます。現在、千葉、茨城の店舗を店舗としておりますが、私の名前が「忠吉」の為、よく「忠実屋」と間違えられます。平均年令二十五、六才と云う大半の新人類の中で、私の存在は旧人類を跳び越えますに

すれば實に面白味がなくなつたのではないかと思う。やはり柔道も遠くになりけりかな。

友よ今いすこに

中学校ともなれば全國津々浦々からの入学で大学ともなれば全國津々浦々からの入学で中学校時代の雰囲気とは全く異質のもの、私の場合、同じ中学校から一緒に入つた者はなく、結局はクラブ活動の仲間が何よりの友人であつた。今日のように娯楽施設があるわけではなく、又、戦時中もあり、食物を始めとして配給時代、私共の食糧も外食券が必要と云つた調子、学生生活も実に单调そのもので、原稿を終つても稍稍コーヒーを飲んで下宿に帰るだけのことであつた。

後記

私は明柔会から再々原稿の執筆を依頼され、入院したこともあり、書くことの苦手もあつて、切り続つて来たが、編集部の粘り腰に重い重いペンをとり上げた次第です。

ところが、この執筆中に三十九年卒業の村井正芳氏の訪問を受けて、近々良近な者だけで一杯を開む会をやりたいと聞き、その際は大いに先輩面したいものと楽しみにしている。

菊地耕一、堤養之助、池田拾之輔、若月秀雄、井手主税、山本明、松本清明、高橋茂雄、神田博之、高根良幹、

等がいたが、殆どが道場での仲間で道場外まで交際していたのは、若月、井手の二人で、そのように映画を見る程度の青春であった。女と歩くなどとも考えられない時代であつた。

近況報告

小林 忠吉

牛久市になつた為か田舎らしい印象も消え、何となく都心に近くなつた様な気が致します。

家族構成

忠吉（本人四十九才）

とみ子（妻四十六才）

明人（長男十七才・高一）

美緒（長女才小五）

尚、息子が明大中野・八王子高校に在学

中で柔道部に在籍しており、野球部の諸先輩

方には大変お世話になつてゐるとの事、大変恐縮ではあります。が、誌面をお借りして御礼申し上げます。

私も、明柔会の行事には極力出席させて頂いておりますが、同期生で出て来る者が殆んど毎回一人で小さくなつておらず、実際に淋しい限りです。是非次回からは振って御出席をお願い致します。

報等で聞き及んでいる想いますので割愛させて頂きますが、再度明大柔道部黄金期の幕開けである事を確信し頼しく思つております。

最後に皆様方の益々の御健勝と御発展を心より御祈念申し上げます。

先づは近況報告送

（三十五年度 イトヨーカ堂
茨城県牛久市在）

編集部「注」
元気でやつていますのページで写真紹介

日本選抜柔道団体対抗大会に、母校明治大学が久振りに出場しました。

結果は、宿敵天理大学に惜敗（一人残し）して三位に終りましたが、地元OBとして選手諸君の健闘を非常に心から思いました。

また、ご指導下さった姿と先生の手元輩には衷心より感謝申し上げます。

史上最年少の世界チャンピオンとなつた小川直也君は館内の期待に応えて奮戦してくれましたが、愛知県警戦で思わず敗戦を喫すなど強さと若さの両面を見せてくれました。

小川君には臥薪嘗胆、来年の全日本選手権、ソウルオリンピックに向けて、一層の精進に励んでもらいたいものです。

小川直也君は館内に現れましたが、現在私は刈谷市に本校のある㈱豊田自動織機製作所に勤務しております。最近の学生諸君は知つておられる程、前回が長くなりましたが、現在私は

吉野が研究開発した「自動織機」を製造販売するため設立された会社で、後トヨタ自動車、愛知製鋼を分離独立して今日のトヨタグループの基となつた会社です。今では創業以来の織機械に替り、私の勤務する高浜工場のトヨタフォークリフトを中心とする産業車輛等の自動車関連部門が中枢をなしています。

名古屋のチヨダツ郊外で頑張つてます

渡辺 健二



近影 長男 康多（向って右）と友人たち



近影

名古屋の東南に位置する刈谷市、大府市、高浜市、碧南市に計六ヶ工場立地しています。そして、東京日比谷三井ビルに東京事業所、大阪心斎橋豊田ビルには大阪営業所を置いております。

当社の明柔会員は、私の他に五十五年度卒の鈴木正、五十八年度卒業の神山浩之が在籍しており、来年には、現役副将古田勝久君を迎える、総勢四名の所帯となります。

愛知県柔道界は、河原君の具警が抜きんでおり、当分この優位は変わらないと思われます。中村君指揮する三菱重工名古屋がこれに続き、当社の目標とさせて戴いております。

当社及びトヨタグループも近年目ましまく強化しており昨年の選抜大会には、三菱を敗つた豊田工機が出场、実業団韓國遠征チームには豊田工機、日本電装から計三名が選ばれるまでに力を付けてきております。

私は現役時代は体育会委員として、体育会本部へ派遣され、四年生には委員長を努めさせて戴きましたが、柔道部では競技面で貢献する事はできませんでした。しかし、四年間の日々生活で得た経験は、何時にも替わることなく自分の青春の一頁として何時までも忘れることは出来ません。恐かった我々

木先輩の顔が今でも浮んで来ます。同期の川村君には、昨年大阪のお宅でもてなしを戴き誌面を借りてお礼申し上げます。仙台の佐藤（康）君、青森の沼尾君が、お元氣ですか？

私が当社の柔道部を預っている限り、一人でも多くの明大選手を探用し、少しでも母校に恩返ししたいと感じております。

終りに、父慶助（旧姓菊地・昭和八年政経・十一年法政部卒）と共に親子二代、本誌に寄稿させて戴き光榮に存じます。編集部の先輩方のご配慮に感謝申し上げ、本稿をとどまります。

以上

（四十四年度

豊田自動機械 高浜工場）

新屋君、銀座に進出

広島で瀬戸内料理店を営んでいる新屋秀夫君（四六年度）が今夏より東京銀座の真中に支店を開店した。

・瀬戸内割烹「たか新」

銀座五丁目、東芝ビルB2

電話 五七二一四九四

消防ポンプ積載車・消防用付属品一式・消防ホース・布ホース各種・各種ホンブ改造修理専門・各種消防器具一式・避難器具一式・富士ビニラビット号消防ポンプ・日本機械工業株式会社代理店

大協製作株式会社

代表取締役 高島 正美

本社・工場 〒670 姫路市玉手600
TEL 0792-33-0988

飯田興業株

社長 飯田 弘昌
(昭和39年度卒)

山口県新南陽市福川341
(駅前 大正館)
TEL (公)0834(62)-2732
(自)0834(62)-2637

元気でやっています



現在 勤務先イトーヨーカ堂にて 若い従業員と

近況報告が随筆のページにあります。

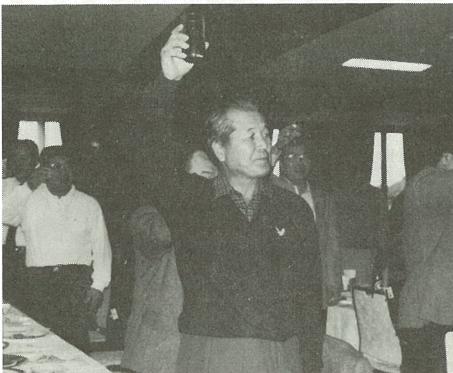
小林忠吉

(イトーヨーカ堂金町店
物流マネージャー
三五度年卒)



S 33. 小林忠吉・小田原徳明

元気でやっています



現在、還暦祝い明柔会ゴルフコンペ・パーティ会場にて

神田和夫 (明治大学就職課長(生)
田) 二六年度卒)



S 27. 全日本学生選手権大会 大阪スタジアム特設試合場

左より 大野忠博・門屋賛伍・神田和夫・曾根康治



マネージャーだより

主務 渡辺 英明

一を務めさせて頂いた私も、部の勢いがもり上がって来たこの時期にバトンタッチが出来る幸運を感じています。

昨年春より部の状況をお知らせして来た初回から、林鶴がお知らせする事になつて、在任の不手際をお詫びすると同時に、次期マネージャー小林の御指導をよろしくお願いする次第です。

我々四年生一同、この四年間、先生、先輩から学んだ種々の教えを胸に刻み、明柔スピリットで実社会に挑んでまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、後期も皆様から様々な御心づかいを頂いております。紙面をおかずりして紹介させて頂きます。本当に有がとうございました。

柔道部も十二月五日の全日本新人選手権大会を最後に今年度の試合日程を無事終了いたしました。すでに報道で御承知のことと思いますが、西ドイツ、エッセンで行われた世界柔道選手権大会の無差別級で、二年生の小川が優勝しました。試合の当日、合宿所はいつにない緊迫したムードにつつまれました。

深夜から明け方にかけて、現地から連絡が入るたびに興奮状態におちいつて、寝るどころではありませんでした。一時ころ優勝の報せを受けた時は、近所迷惑も考えず、皆で喜びに沸いていました。

わざかとなりました。三年生からマネージャー

我々四年生にとって学生生活も残すところ
が少ないので、一ヶ月間で「第一回日本
アーチェリー大会」、「第一回日本アーチ
ェリーカンパニー選手権大会」、「第一回
正力杯国際学生大会」、明治から四人出
場いたしました。彼等の活躍が団体戦へのス
テップとなるものと思います。

応栗東今甲百沖東李吉佐橋延山鐵豊京岩崎浜本小野先島
 本堀斐繩澤藤本岡田葉崎(勇)先チ先輩吉田先輩
 援洋瀬柔道消(父)先(父)市輩一識方先輩吉田先輩
 野生水輩輩部連防(父)兄(父)兄先輩一識方先輩
 様團法産(59)(33)長盟庁(45)長(41)ム機ス(29)(47)(51)(30)(50)(44)
 激おおラ激激激激激飲飲飲飲ビビビ食肉飲肉サ肉
 励励励励励料料料料料料ルルル
 グラ
 ダ
 もの
 ダ
 の
 水
 坂
 藤
 吉野
 標
 知人
 山崎
 様
 金酒酒ン金金金金茶水水水水券券料水
 岡渡日神美津鈴原神愛坂藤本
 田迎永(元)年度卒業生先輩奈川県
 様(父)兄(父)兄先輩先輩先輩先輩
 (44)(59)(36)生店(39)様警警(40)(58)
 その他奨励会として、杉原先輩、細川先輩、吉川先輩、
 中央競馬会、大阪、名古屋、下町の各明柔会等多數会を開いていた
 太田様より栄養会等多數会を開いていた
 ました。試合のたびに大阪の金城先輩、名古屋
 屋の伊藤先輩には、部員の宿泊をさせていた
 だとき大変お世話になりました。良いお年をお

紳士・婦人・子供
各 種

帽子の ミヤシタ

(宮下光里 27年卒)

東京都葛飾区新小岩1-39-9
新小岩銀座アーケード街
電話(651) 0691

☎03-324-8201

〒156 東京都世田谷区大原2-1-14
ヘンミ第2ビル

松田 幸次(48年度)

オランダ遠征記

一 異国の地で投業裏の形を受けてー

重松 裕之



姿先生・重松 パリにて

姿師範を顧問、全日本大学柔道連盟理事長の山口先生が団長とすたるオランダ遠征団が成田空港を飛び立つたのは、本年10月23日午前11時50分であった。遠征団の構成は役員7名、選手7名の計14名で、明柔会関係は顧問である姿師範と90kg超級代表の檀上治享君(新日本鉄勤務・60年卒)に、投業裏の形受け専任として随行した私の3名である。

今回のオランダ遠征は、全日本柔道連盟から委嘱を受けた全日本大学柔道連盟が、加盟校から選手を選抜して挙行した。今回のオランダ遠征が、加盟校から選手を選抜して挙行した。このことは、全日本柔道連盟から委嘱を受けた全日本柔道連盟が、加盟校から選手を選抜して挙行した。

い当日のメインイベントとなつたのである。ところで、今回の遠征には原助監督が昨年のスカンジナビア遠征同様姿師範に同行される予定であつたらしく、しかし、原助監督が学生の指導やスクワードで多忙であるため、急きよ私が代役を命ぜられたのである。思わぬ大役を仰せつかつた私は、喜び之余り二つ返事で「がんばります」と言ったものの、直々に姿師範から授業裏の形の手ほどきを受けてみると、自分の受身や体さばきの未熟さと形の奥深さを知らされるばかりでは、はたして自分に務まるのだろうかと思う日もあつた。しかし、姿師範の適切なご指導と小林・関西先生や原助監督の厳しいご指導を受けて、形を受けるたびに増やしていた青アザも出発数週間前に消えてなくなり、出発間際には姿師範から「まず、まずじや」のお言葉を預ける様にならなかつた。

そして迎えた本番当日、私は選手同様に緊張していた。若輩者の私が先生方の推薦により、姿師範に随行して異国の地で講道館柔道を代表して形を受ける。これは私にとって文字どおり身に余る光榮であり、失敗は許されない一大事なのである。

ところで、今回の遠征でもうそだつたが、海外遠征や指導の際、形の演武は模範稽古や試合と同等に観客の受けが良く、指導を受ける選手も熱心に見ること聞く。これは幾代もかけて練り上げられた型や形というものは、不思議なほど

たもので、その目的はオランダ国ユトレヒト市で開催される「オランダ・ジャパンウイーク」に参加して、形の披露、親善試合を行い正正しい講道館柔道を紹介して、日蘭友好に役買うことになった。

遠征団一行は、現地時間の10月23日午後3時50分にアムステルダム空港に到着。入国手続き後、1時間程バスに揺られ宿泊地であるユトレヒト市のホテルに着いた頃には、日がとうぶりと暮れていた。この時期の欧洲は日が短く、午後6時頃には完全に日が落ちるようである。翌24日は、明日に試合を控え午前中はホテル近くの公園で軽いトレーニングをこなし、午後は試合会場のユトレヒト・セントラルスポーツセンターで選手は調整練習、姿師範と私は形の稽古に汗を流した。

さて、オランダはご存知の様に、ヘンシンク・ルスカと世界チャンピオンを2人も輩出しており、柔道においても先進国であり、その実力は世界でもトップレベルであると言えよう。柔道そのもののレベルが高いと言つことは、一般大衆つまり観客の目も肥えていることであり、姿師範の形を受ける私も選手同様、緊張感を持って試合当日を迎えた。

10月25日、オランダ・ジャパンウイークのメイン会場であるユトレヒトセントラルスポーツセンターでは、満席の観客を前に少林寺拳法・弓道などの模範演武や柔道が披露され、盛んな拍手をあげていた。その後、地元クラブ対抗の女子柔道試合が行われ、会場の雰囲気が大いに盛り上がり立ったところで、いよいよ姿師範による形の披露と男子の日蘭対抗柔道試合と

たもので、その目的はオランダ国ユトレヒト市で開催される「オランダ・ジャパンウイーク」に参加して、形の披露、親善試合を行い正正しい講道館柔道を紹介して、日蘭友好に役買ふことにあった。

遠征団一行は、現地時間の10月23日午後3時50分にアムステルダム空港に到着。入国手続き後、1時間程バスに揺られ宿泊地であるユトレヒト市のホテルに着いた頃には、日がとうぶりと暮れていた。この時期の欧洲は日が短く、午後6時頃には完全に日が落ちるようである。翌24日は、明日に試合を控え午前中はホテル近くの公園で軽いトレーニングをこなし、午後は試合会場のユトレヒト・セントラルスポーツセンターで選手は調整練習、姿師範と私は形の稽古に汗を流した。

さて、オランダはご存知の様に、ヘンシンク・ルスカと世界チャンピオンを2人も輩出しており、柔道においても先進国であり、その実力は世界でもトップレベルであると言えよう。柔道そのもののレベルが高いと言つことは、一般大衆つまり観客の目も肥えていることであり、姿師範の形を受ける私も選手同様、緊張感を持って試合当日を迎えた。

10月25日、オランダ・ジャパンウイークのメイン会場であるユトレヒトセントラルスポーツセンターでは、満席の観客を前に少林寺拳法・弓道などの模範演武や柔道が披露され、盛んな拍手をあげていた。その後、地元クラブ対抗の女子柔道試合が行われ、会場の雰囲気が大いに盛り上がり立ったところで、いよいよ姿師範による形の披露と男子の日蘭対抗柔道試合と

「YOUNG明柔会」結成される

河田 恵吾

去る十一月七日(土)に、「YOUNG明柔会」が結成されました。会の主旨は、

「一、柔道部の応援。

二、若干明柔会員の親睦。に、あります。

そもそもその会が結成されるに至ったいき

さつは、明柔会幹事会で「若い会員ほど明柔

会費の納入率が悪い」というデーターを示さ

れることに端を発します。云われて見れば、

近ごろ、母校柔道部の活躍がめざましくなっ

てきている中で若い会員の貢献度が少々足り

ない様に思われます。

OB会が現在はどしどかりしていかなかった

古い時代の部員より、近年卒業した若手の方

が、明柔会に様々な恩恵を受けているものと

思いますが、今、柔道部は、登山に例えるなら、

八合目までたどりついた状態です。これから

の二合が正念場です。ここで若い会員達の強

力なバックアップがあれば、必ず頂上征服に、

成功するはずです。

以上、固苦しい話ばかり書きましたが、も

う一つの主旨である、会員の親睦というのも

大事な目的です。

近頃、柔道部のパーティに、若いOB達が

少いという話から、(若いOBにとって、会費

の八千円は、痛いとも思ってますが「じゃあ

以上のようなきさつから、会を作つて、「一杯やろうか」と

いう運びとなつたわけですが、駿河台下の大

雅飯店で行われた発足の会には、連絡の遅れ

があつたものの9名が参加しました。小野瀬

雅幸氏を会長に選出し、会の主旨等が決まり

ました。会員の資格は、明柔会費を納入して

いる者」柔道部を応援していくうという気

概のある者」に、限定しました。以上の条件

をクリアしている明柔会員なら、全てOKと

いうことです。

又、原則として年会費は徴収せず、年に数

回、若い者だけで、又ある時は、学生諸君を

交際費として、呑んだり食べたりしていこう

ということになりました。何分、若い会員達

の集まりですので、学生にステーキを食べさ

幹事会

幹事会 議案

一、幹事の見直しについて

・幹事の強化充実を計る為、見直しを行なう

幹事会に出席不可能な幹事は代理を出席させる

二、会費徴収の徹底について

・会報に単年度決算報告を載せ、会員に財政状況を認識

幹事会決定事項

一、幹事の見直しについて

解任 (29) 河辺 一彦 (死亡)

(41) 古浜 晴永 (転勤)

(50) 丸谷 武久

(43) 太田 正人

(48) 松田 幸次

(54) 中尾 保裕

出席幹事名
安 節 雄・神田 和雄・押切 義春・丸山 彰治
神 永 昭夫・小川 登志雄・小林 敏邦・渡辺 邦雄
田 中 章雄・高田 誠之助・杉原 構・関 勝治
渡 辺 公雄・篠 卷政利・代田 正俊・中島 平人
吉 井 敬吉・原 吉実・小野瀬 雅幸・加瀬 次郎
浜 本 義典・入江 秀明・河田 恵吾・藤原 敬生

明柔会定例幹事会が十一月十日、大学会館会議室で二六人
の幹事が参加して開かれた。
議題の中心は、会費徴収の徹底対策で神永座長を中心に行
発な討議が行われた。

三、会報の広告について

・幹事に各学年の会費徴収の為、機能してもらう

・支部の確立を進めること(関東、東海、大阪のよう)

四、その他

・納会、忘年会について

・底辺の拡大

(接骨院等自営業の方に各学年の幹事より依頼する)

五、幹事の見直しについて

・幹事以外にも掲載を依頼する

(広告料については会員とは別料金を考える)

(現在、会員向には一、二、三、五、一〇万円の五つ
のランク)

37

せることはできないと思いますが、腹一杯に
させることくらいなら、何とかできそうです。

第二回目の会合は、この会報の出る十二月
二十三日の柔道部納会で予定してお
ります。今回諸事情で、参加できなかつた方
は是非今は、参加願います。

現在、明柔会は、明柔会本体の他、関

東明柔会、下町明柔会、東海明柔会、関西明

柔会他、各地で明柔会の地区組織あるいは親

睦組織として盛んに活動されております。

柔会では、これまで柔道部を応援してきたところ「それはいい事だ

柔会他も、自然消滅してしまった。この会が自然消滅

されると、賛同を得ました。これで柔道部を応援する

柔会としては、事務局も連絡係りとして

大切に頑張るつもりであります。しかし、会

が長生きするか、否かは会員の皆様の柔道部を

愛する情熱にかかるので、何分よ

ろしくお願いします。以上、YOUNG明柔

会報をさせていただきましたが、この会

が少しでも柔道部の発展につながれば、会員

にとってこれ以上の喜びはありません。

第一回出席者名、原(名誉会員)、小野瀬

(会長)、浜本(義) (副会長)、高橋、入江、

佐藤(英)、中尾、河田、小山。

36

明柔会収支

(現状と今後の予想)

	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度
	(予想)		(予想)	
会 費	2,585,500 (201名)	2,407,000 (196名)	2,700,000 (220名)	3,000,000 (250名)
東 南 貿 易	600,000	600,000	600,000	600,000
臨 時 収 入	1,371,373 (80周年パーティ)	500,000 (委 師範)		
他 (寄附等)	100,000	130,000		
年 度 計	4,656,873	3,637,000	3,300,000	3,600,000
前 年 度 繰 越	2,216,117	3,589,626	1,673,291	289,941
年 度 総 計	6,872,990	7,226,626	4,973,291	3,889,941

支 出 の 部	合宿所補助	924,544	924,890	900,000	900,000
強化合宿費	970,000	660,000	600,000	600,000	
学 生 大 会	25,000	919,015	750,000	750,000	
大 会 視 察 費	219,240	820,610	1,100,000	1,170,000	
駿 大 O B 会	55,000	50,000	50,000	50,000	
慶 金 (せん別)	593,330	504,000	500,000	500,000	
事 務 ・ 通 信	276,250	274,820	280,000	280,000	
臨 時 支 出	0	1,400,000 スカンジナビア 派遣 4名	353,350 スカンジナビア 派遣 1名	500,000	
			150,000 (予備費)		
年 度 計	3,283,364	5,553,335	4,683,350	4,750,000	
年 度 残 金	1,373,509	▲1,916,335	▲1,383,350	▲1,150,000	
次 年 度 繰 越	3,589,626	1,673,291	289,941	▲860,059	

吉川

二、会費徴収の徹底について
三、会報の広告について
四、その他
五、幹事会に出席不可能な幹事は代理を出席させる
議案通り

会員以外の広告依頼は下限三万円とする
来年度より会報発行日を六月末と十二月十日とする

忘年会・納会・十二月二三日(木)大学会館
上以降

セレクション

来年の入学入部をめざす高校生が集合して十一月四日、道場でセレクションが開かれた。全国から参加した高校生は十一名、中には世田ヶ谷高校、吉田秀彦選手(インターハイ、C)の顔が見られた。
入学が期待される。

会報広告代金収支状況

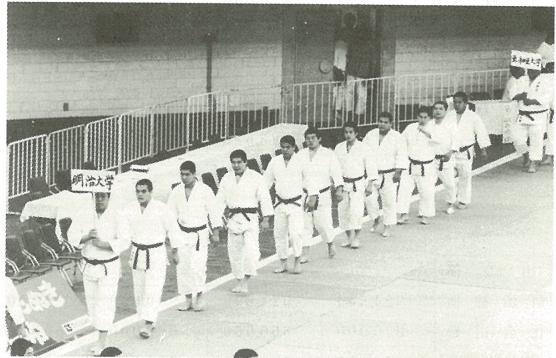
機 関 誌 No.	申 込 件 数	収 入 金 額	支 出 金 額	残 金	累計残金
82年					
82年 L号	37件	892,112	325,160	566,952	566,952
83年 F号	19件	554,568	521,005	33,563	600,515
L号	23件	570,000	522,240	47,760	648,275
84年 F号	19件	559,844	565,660	▲ 5,816	642,459
L号	26件	654,585	661,850	▲ 7,265	635,194
85年					
F号	23件	614,678	701,600	▲ 86,922	548,272
86年 F号	24件	542,827	660,260	▲ 117,433	430,839
L号	30件	730,000	678,520	51,480	482,319
87年					
F号	28件	870,857	739,740	131,117	613,436

(57) 小山賢司
(58) 藤鷹浩一郎
(59) 斎藤峰章
(60) 新藤久司

幹事会に出席不可能な幹事は代理を出席させる
議案通り

広告

強い絆で! BRINGING UP!



**後輩に一層の支援を!!
明柔会費納入のお願い**

振り込み先

関東地区会員

東海銀行東京営業部

店番号 620 普預 432 326

明柔会関東支部 入江秀明

振り込み先

関東地区以外の会員

三菱銀行東京駅前支店

店番号 004 普預 4216342

明柔会 吉井敬吉

昭和 19 18 18 16 16 15 15 15 13 13 12 12
年度卒

吉遠山三高 小姿黒高宮向石金村松
田藤口船須宮木橋島山橋子上田
栄一吉芳良節典竜安次滋
夫一暉郎郎平雄行康治雄敏操郎夫

昭和 30 30 30 30 30 29 29 29 29 27 27 27 27 27 27 27 26 25 24 24 21
年度卒

伊小高平長中石今工渡渡押宮菅原伊永門須神種水堀吉山
藤野田田野藤辺切下原沢井屋藤田井口永肩留
義喜博万竜次松欣欣政義光雄二藤賢重和育次富敏
一実之俊蔵登郎夫一嗣雄春男二郎潔成吾男夫三郎武義美

昭和 33 33 33 33 33 33 33 33 33 32 32 32 32 32 32 31 31 31 31 31 31
年度卒

石森高宮小伊福甲小神伊齊中斎酒長町永大滝杉五丸山浅
井田島下林藤田斐川永藤藤田井谷田須本山島山崎
登賢夫川健賀富
次正敏彰二福志昭次信健正博次佑満澄彰士
暢男美潔邦郎郎男雄夫郎明次雄雄行郎治郎治雄光治雄郎

昭和42年度改

石西橋吉国星渡村金中代宮川小姿小須太篠小大中中佐森
久
井村本沢安野辺上子島田崎村林 谷磨田巻川 本野藤
保
康良一修 泰健京淑平正照 欣信利周正政洋義一誠幸
利
男之郎一均之二杉夫人俊滿佩吾夫夫司人利一昭行郎三夫

昭和45年度登記
50 50 49 49 49 49 48 48 48 48 47 47 47 47 47 47 47 47 46 46 46 46 46 46 46 46

近田菊蓬 中平鳥加 薦吉 岩重 加吉 川上 鮫鈴星 石金利 青河 石
藤中地来 村田 海藤 田永崎 松茂 井口村島尾野 橋谷 木原橋
又木 博治
右弘毅 博吉 茂浩治 義久 敬孝 春俊 貢ひ 広洋宗則 月重
一一司 敬之 実郎 司久二 泰成 仁吉 夫樹 隆好ろ 一志一雄夫則

56 56 56 56 55 54 54 54 54 53 53 52 52 52 52 52 51 51 51 51 50 50

滝山金中古鈴田谷松栗入佐段井柳岩諷吉江鈴高加飯小西
本田子川木中口村原江藤上上田田訪田川尾橋瀬塚野木
英章泰隆誠和孝千秀英道恭明克真弘次武雅
之弘夫之也正美淳明男明彦夫雄久剛毅司幸博郎明幸彦

昭和33年度卒

佐佐塙高田川水六金小小小榎鳴渡閑黒金谷大大立大中浜
々藤崎田中島谷郷城田林林本海辺口住丸藤村橋花輪村野
木誠原
義英章昌治孝徳眞忠誠邦耕大国義武敏小光主
宣治一助雄功白庸治明二吉正一雄二和一明至彦明次明哉

昭和36年度卒

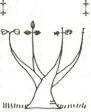
渡細平上菅宝小幕町前大栗堤内杉村佐山田朝渢木神佐畠
原地林田山田国原藤原本木藤崎村田谷下永藤田
辺川岡田隆戸
隆康隆芳兼良拓信英正忠興紀正征正栄道
三幸治夫司三郎夫昭男行雄夫道繁進構晃武男靖明久彦夫吾夫

昭和38年度卒

隱北渡佐遠小小段坂飯鈴向松橋渡中村坂閑巖奥北鳴
塙瀬辺々藤林上本田木下田辺野谷井口谷戸田村海
木田文登昌雅雄正征勝邦正新太憲
紘暁公充照勝伸雄羯弘愛治勲志
一一雄行明彦毅二正昌忠郎勇滿照博英芳二治正美八郎二

柔道の道場は普通、長方形か正方形である。
だが、周知の様にわが明大道場はカギ形になつてゐる。
これは三年に小川町校舎が出来たとき、五階の一般教室を二部屋アチ抜いて道場に造りえたためである。奥の回んだ部分で、「四畳半」と呼ばれている。かが人のたまり場を懐かしく思い出せるものである。戦前、戦を通じて多くの名選手を育てた本館地下の旧道場は大木柔道のシンボルとして広く世間に知られていたが、直接受けたらないこの道場は広さも六〇畳余りで換気も悪く、石成でわかす風呂は相撲部と共用であった。
それだけに明るい現在の道場に移った時の喜びは格別で、現在から五年までウキウキしながら畠を運んだものである。
あれから丁度三〇年、新道場もすっかり古ぼけてしまった。夏場の台風時には雨もりさつた。

道場往来



えする仕事である。入れものではなく肝心なのは中道場や、よくに活用していいないのに設備だけは立派な柔道場を見るにつけて、ついでが出てしまつ。今どき高校でも柔道の盛んな学校はもっとマシな道場を持っている。

心がけよろしきを得た部員達の一応ゆきとどいた掃除で何とか明大道場の体を保つてあるもの、近い将来には是非、何とかしたいものである。

掃除といえば、先日、大学道場で練習をして明大中野中学の生徒諸君に道場掃除を手伝つてもらつた。

彼等の大多数は本格的な掃除の経験がないらしい。したがつて作業の手順が先解らぬい。雑巾のつかい方についても、はとんどの子が巾をつまみながらつ立つてよいのか解らずに雑巾をつまみながらつ立つてよい。室内はマルく掃くものではありません、「四角に掃きマルさい、などといつてもボカントするだけ、

とって時代の流れをつくづく感じさせられた事であった。教えられたやり方で作業にせいを出してい る子を見ていると様々でおもしろい。教えられた手順通りやる子、すぐあきてしまふ子、いん雑巾バケツに手をつっこむ事をためらう子、完全にサボリをきめこむ子、等々。そしてサボリ組は当然他から非難される事になる。「A男はズルイ……」「B助はもつと働け……」

共同作業室に一部の者が樂をするのはよろしくない、という事であるが、この「A男はズルイ」と非難する心の底には掃除は苦役だ、という気持が潜んでいるからであろう。

しかし、掃除は決して苦役などではない。だから、彼等に自分たちはいったい何のために教室や道場の掃除をするのか、について、考えさせ、教えるのが大人の职责である。日本、中国、韓国、東南アジア諸国である。生徒が学校の掃除をする。しかし米英、

しかし、掃除は決して苦役などではない。だから、彼等に自分たちはいったい何のため教室や道場の掃除をするのか、について、考えさせ、教えるのが大人の役目である。日本、中国、韓国、東南アジア諸国の中多くは生徒が学校の掃除をする。しかし米、英、

事であった。

教えられたやり方で作業にせいを出していい子供たちを見ていると様々でおもしろい。教えられた手順通りやる子、全くあきてしまふ子、いざん雑巾バケツに手をつっこむ事をためらう子、完全にサボリをきめこむ子、等々。そしてサボリ組は当然他から非難される事になる。「A男はズルイ……」「B助はもうと働け……」。

共同作業中に一部の者が楽をするのはよろしくない、という事であるが、この「A男はズルイ……」と非難する心の底には掃除は苦役だ、という気持が潜んでいるからであるう。

意味が解らない。

学苑会柔道部四連覇

昭和57年度卒業生

ガソリンスタンド
ガソリン・軽油・白灯油・各種オイル
その他カー用品

株式会社 力ネマツ

代表取締役 鈴木 紀一(38年度)

有限会社 工ス工一商事
代表取締役 村木 鼎

金城柔道接骨院
(社)日本柔道整復師会副会長・近畿ブロック会長
(社)大阪府柔道整復師会長
金城孝治
〒534 大阪市都島区高倉町3-1-8

国産・輸入服地とお詫え
(株)さとう洋装店
〒720 広島県福山市霞町1-2-30
電話 0849-23-0310

料亭メンバーズ ながい

中国料理
味乃一番
平田 博俊 (S30年度卒)
本店 浅草雷門通り ☎844-1000

果物の保定
水戸市泉町1-7-9
水戸市中央ビル隣
TEL 0292-25-6150
販売実績一括算
昭和28年度

渋谷接骨院
根本整骨研究会理事
大田区柔道会常任理事
大田区立志茂中学校講師
渋谷正久
自室 〒145 東京都大田区南雪が谷3-14-8 ☎ 03(720)0478

中谷雄英の小外刈

中谷は少年時代、有名スポーツ選手の様々の努力や独特のトレーニングのやり方を本や新聞で読んで大いに啓発された。

例えば柔道の木村政彦はうさぎ跳びで銭湯にかよった、とか横綱棚ノ海はエビの様に体をまるめて寝ることで腰痛をなおした、といふ話に見る。

彼は見ていないところで鍛錬する一流選手の努力にうたれ、ヨシノ自分もとやり始めたのが足払いの足を強くするために寝中に足首を鍛えることであった。

やり方は刈り足(足)の親指を内側に曲げ夜具にひっかけて寝るという簡単なことであつたが、その効果はとまく布団をいためて何でも親にしかられたそだ。

東京オリンピック重量級を制したぞの小外刈は今も語りつがれる技であるが、足払いは少年時代から得意であった。これは中谷に柔

道の手ほどきをした山肩敏美(明大OB現在広島県柔道理事長)の影響であろう。抜群の力で若い者に稽古をつける山肩の技の中で特

一足払いの送足払いは高校生ばなれの技であ

つた。

明治に来て大きい相手とやる様になり、

この送足払いがより実戦向きの小外刈に変わつていくのだが、この技が世間に注目されだす頃には高校時代の送足払い同様、二段、三段、四段の送足払いが世間に注目されだす。

とにかく独特の技に出来上つていた。

オリソニック柔道金メダル第一号(東京大

会)中谷雄英がこの記念すべき大会に参加して、中谷を駆使したかが当時の新聞記事にあつた。

「得意技の解説」のページで掲載する。

記念すべきオリンピック・金メダル第1号選手である中谷雄英4段(明大OB現在4年)に出場した。松田博文(関大)、重岡孝文(東京教育大)と代表のイスを激しく争つた末の栄光の出場だった。

10月20日、新装なつた「現代の夢殿」といわれた日本武道館で、史上初めて正式種目に足払いの印象が強かったといつてある。

中谷は広陵高校時代、むしろ送足払いを得意技としており、燕返しのタイミングを崩す二段払いの送足払いは高校生ばなれの技であつた。

なかもステバノフは1年前の38年2月にとして参加した柔道の第1日目が行われた。下馬評ではもちろん中谷が優勝候補の筆頭でサンボ出身のステバノフ、ボゴリュウボフのソ連勢が強敵と見られた。

初め日して、日本の学生選抜を相手に4戦2勝している。体が柔らかく、その引き込み返しと裏投げにはウォーカーの強烈さがあり、中谷にとっても油断ならない相手だった。その後、オリンピック年の2月に日本代表がソ連に初遠征したとき中谷は前半大内刈りで技勝している。体が柔らかく、その引き込み返しと裏投げにはウォーカーの強烈さがあり、中谷にとっても油断ならない相手だった。その後、オリンピック年の2月に日本代表がソ連に初遠征したとき中谷は前半大内刈りで技勝している。体が柔らかく、その引き込み返しと裏投げにはウォーカーの強烈さがあり、中谷にとっても油断ならない相手だった。その後、オリンピック年の2月に日本代表がソ連に初遠征したとき中谷は前半大内刈りで技勝している。体が柔らかく、その引き込み返しと裏投げにはウォーカーの強烈さがあり、中谷にとっても油断ならない相手だった。その後、オリンピック年の2月に日本代表がソ連に初遠征したとき中谷は前半大内刈りで技勝している。体が柔らかく、その引き込み返しと裏投げにはウォーカーの強烈さがあり、中谷にとっても油断ならない相手だった。

中谷は快調に勝ち進み、準決勝でステバノフと事実上の決勝戦を行つた。中谷は、ステバノフに先手を取りられぬように左内股、バハフに先手を取りられぬように左内股、体落として攻め、2分小外刈で技ありを

取つた。ステバノフは小外刈りで反撃に

出て、中谷に尻もちらをつかせた。さうに

ステバノフはひるんだ中谷に対し、肩越

しに腰をつかんで引き込み返しに出た。

中谷は飛んだが、主審は取らず、4分

すぎステバノフの大外刈りをかわすと、

次の瞬間中谷は左小外刈りで技あり。4

分25秒合わせ技で決着がついた。

決勝は伏兵のヘンニ(スイス)だった

が、中谷は左小外刈りの技あり2本で文

句なく一本。中谷は当時を振り返り「ス

テバノフは手足が長く、ソ連独特的動き

でやりづらかったが、負けるなんて思つ

てもみなかつた。ヘンニとは組んだとき

勝てると思いました」と語っている。

中谷は42年の全日本選手権(41年にも

出場)で、予選リーグ(4人1組の組あ

たり戦)で岩鈞兼生4段(田村興靖5段、

田中寛治4段)重量クラスを相手に2勝1引き分けで1位となり、2日目の決勝トーナメントに進んだことがある。柔よく剛を制す柔道で「さすがは五輪金メダル選手」といわれたものだ。



写真 全日本選手権大会(四二一年)

柔道時評

△甦れ！武士集団『明治大学』▽

青山 雄二

東海大三年振り八度目の優勝、天理連覇ならず。全日本学生柔道の結果を報じた新聞の見出しあり。筆者の期待は大きな活字の明治大学を見ることにあつた。記事を追っていくと明治大学はわずかに準々決勝の最終試合に敗れている小さな活字が目に入った。もう、あの武士集団は甦らないのだろうか。

戦後、学生柔道が復活した時、明大には全国津々浦々から俊秀・精銳が闇ヶ原の東軍に馳せ参じるようになつた。その麾下には綸羅星の侍大将は人も知る曾根康治であった。その麾下には綸羅星の如き若武者が勢揃いした。門屋賢悟、渡辺政雄、渡辺欣嗣、末木茂、工藤欣一、山尾英三、等々。全日本で敵するものなく、如何なる相手が現れようとまさに鎧袖一触であつた。

古豪日大は巨漢齊藤幹朗を柱に副将三井治作、新人松下三郎、木村忠雄が挑んでも明大の牙城に迫れず新興天理短大は今村春雄、古賀正躬ら九州決死隊も一敗地にまみれた。行へ年も来る年も明大破竹の勢いは続いた。しかして後人を守る士者には又、後に大きく名を成す者が控えていた。

明大の快進猛はまだ続く。業師篠原一雄は苦しみながらもようやく打倒明大を掲げた東西各大学を更に圧殺するかのように天下を睥睨した。

そして朝田紀明、神屋興介、田村興靖、酒井知、次いで剛力石原賢信、更に全日本中量級選手権者関勝治、そして全日本チャンピオン坂口征二、村井正芳、上野武則、富田政美、山本裕洋、篠谷政利、須磨周司、河原月大、オリンピック・チャンピオン上村春樹らが明大の伝統を守り、歴史をつくった。

権力は一人明大だけのものではないことは当然だ。明大を打倒し粉砕する大学が台頭してきても何ら不思議ではない。が、筆者はあの時代の、あの美しく勝つ明大武士集団の活躍が脳裡にあり、柔道がくとも戦慄的なものと知らされたせいか、明大柔道の永遠性を願わざるにいられない。

近年、体育学部を持つばかりがただ勝つけの柔道を演じ味もそつけもない勝利に酔つて居るのを見るにつけ、昔日の明大柔道の技と心意気を語つてやりたい衝動にかられる。学生柔道のアルバムの中からセビア色の明大柔道の写真を

焼肉パーティ

名古屋の全日本団体戦で全試合の日程
を終えた部員全員を、畠田 関、鳥海、
福沢、重松、中村氏らJRA中央競馬会
勤務のOBが世田ヶ谷の馬事公苑に呼んで焼肉パーティを催した。消化した牛四〇kg。

ほねづき

六郷接骨院

本院 名古屋市南区泉栄通91-14
Tel (052) 691-0268
分院 知多市清水ヶ丘2-1001
Tel (0562) 33-5672

筆者紹介、エッセイスト、本名
東洋大柔道部OB、三六年全日本体重別選
手権大会重量級優勝、北海道出身
五三才

取り出して追憶に浸っているのではない。学生柔道の失われた典型をたずねているのだ。類型は掃き捨てるほどある。典型的はやはり駿河台のあの主の友の道場にしかない。そこでは殺氣が醸成され、男の美学が生まれている。これこそ実は明大柔道の歴史と伝統なのである。甦れ明治。王者たれ明治。駿河台や迷妄の雲なかりけり

一壇天

輸出入・国内取引 鉄鉱石・その他鉄鋼原材料の輸入及び 鉄鋼製品の輸出

東南貿易株式会社

社長 根本 静夫

千代田区大手町2-6-2 日本ビル6階
TEL (279) 2771-5

名古屋出張所 受付 案内事務 佐藤一 1-1
名古屋製紙西日本センター TEL. 0560-053-5188
八幡出張所 福岡県北九州市八幡西区丸山1番地3
八幡製鉄ビル2F TEL. 093-6711050-1
若狭出張所 兵庫県豊岡市若狭町1-1
若狭製鉄サービスセンター TEL. 078-221054
大分出張所 大分縣大分市大字柳川町柳川1番地Cの1 大分貿易ビル
TEL. 095-953-2018
広島出張所 広島市中区大手町1-1
TEL. 082-230-1649
大阪営業所 大阪市西区江戸堀1-15-27
TEL. 06(441)199-7

広告総合代理店

新聞、雑誌、テレビ、ラジオ広告取扱い
CM、デザイン製作、アイディア商品
各種ノベルティ開発販売、市場調査、
コンサルティング業務

雄和企画株式会社

代表取締役 田中 章雄

東京都港区東新橋1-2-11 三陸ビル
電話(03) 572-2737代

徳永三幸、野田健次郎の支えには至宝神永昭夫が名のりをあげた。徳山操、比嘉良幸、甲斐福雄、小林健児を従えた布陣は鉄壁であった。

大阪人ふ記

大阪府
(文部省称)

O B紹介の前に我がふるさと大阪についての所感を書く。徳川家康は政治を江戸に持っていたが、経済は大阪に残した。



来阪した部員の歓迎に集まつた大阪明柔会員

大阪が経済の中心であるということを尊んでいたが、徳川の政治が混亂し、経済的に崩壊するところを恐れたからで、豊臣の経済構造はそこまで成長していたのである。

大阪は経済の都市、東京は政治の都市である、そこには、商人(庶民)の町と、官僚の町の違いがある。我々大阪人は政治をアテにしないところがあり、故に自分自身で生きて行くためのスピリット「ド根性」を愛し誇りとしている。

大阪人は伝統的に身分意識が薄く分際を守らうとしない。他人を恐れるところがないので「文句があつたら稼ぎでいい」という自尊心は現在も育ちつづけている。その分、節度に欠け他国人に迷惑を及ぼすことがマナーである。権力より個人のつながりを大事にするためサービス精神はすぐぶる旺盛である。

大阪人の食道楽はよく知られている部分だが、庶民の町であるから皆、味にうるさい。

庶民にとって「食」は楽しみの一つであり、単なる活力源や、パートナーの色どりではない。我々大阪明柔会員も総じて味にはるさい。東京人とくらべる、東京にもK先輩の様に我々も完全に脱帽するウルトラグレムがいるが……。

前書きが長くなつた、本題に入る。

先の人国記長崎県の巻に商人の町は武術や格闘技になじまないとあったが、大阪にその傾向はない。

大阪の柔道を語る時、先ず我が明柔会の大蔵である浜野正平を語らねばならない。浜野は終戦直後、まだ国民党が虚脱状態にあった時、当時の米軍司令官と折衝し、大阪にニュージャパン柔道協会を設立した。ニュージャパンは四の講道館とも譲られ、設立以来多くの名選手を生んでいる。

浜野の柔道に対する情熱にうだれた司令官は帰國後、次のようなメッセージを贈つて来た。

「柔道の最高精神を以つて日本青年を指導する貴国が完全に復興することを遥かの彼方より見守る。」米国陸軍少尉C・L・コリンズ。

ニュージャパンの師範には浜野の下に、小田原德善(明大O B、S・九年度)をはじめ

武専出の山本博、広瀬敏がいた。ここから明治に進んだのは、山崎富士雄、比嘉良幸、大橋武彦の三名である。

さかのぼって戦前の明柔大坂出身には秋岡高(S・一六年度住吉中学)がいる。秋岡は中学生時代から名の知られた業師で、故久米勝とは名コンビであった。戦前のO Bについてでは、この秋岡以外に資料はない。戦後は山崎富士雄(三〇年度、大阪工大高)から始まり、比嘉、大橋と続く。山崎は右脚で腰を得意とし、やさしい顔つきの割に強い腕力を持ち主であった。現在、㈱中谷産業に勤務。

比嘉良幸(三三年度、大阪工大高)は高校生で三段、超高校級選手として全国的に有名であった。山崎と逆の左脚で腰を得意で、卒業後本選手権や曾根康治O Bにさんざん油をしぼられた事が今も忘れられないといふ。卒業後、東西対抗戦や実業団大会で活躍、右内股、大内刈得意とした。現在、大阪明柔会幹事長として柔道部並びに明柔会の発展に盡している。㈱ミキ、代表取締役、

西日本実業団柔道連盟常任理事。

金城孝治(三四年度、大阪市出身、市立高

校、学生時代は学柔連マネージャー、卒業後父君の跡を継ぎ、金城整骨院を経営、現在、大阪整復師会名誉会員、近畿ブロック会長、大阪修復師会会長、日本柔道連盟副会長、日本整復師協会副会長の要職にあり、業界では人ぞ知る大きな存在である。

金城家には父君の故金城孝政氏の時代から明大柔道部員が来阪のたび、自宅に何人か泊めてもらうなど様々な世話をかけていた。この稿を借りて御礼申し上げる次第。

小田原徳明(三四年度、枚方市出身、平安高)小田原善の長男、色白のすんぐり型で山崎、比嘉にならつてか得意は釣込腰であつた。現在、小田原整骨院を継ぎ、金城会長を助けていた。また、金城の本選手権でも活躍中。

向下滑次郎(三九年度、堺市出身、堺工業高)向下滑も次の川村も金城、小田原と同様、代議士秘書を務めている。衆議院議員、中山太郎氏。

以上、大阪出身の明大O Bを並べたが、なんと戦後出身十名のうち四名が柔道院の院長である。金城、小田原は父君の跡を継いだ。現役院長だが、それぞれ順調な経営状況だ

万有製薬㈱高知支店に勤務。

藤鷹浩一郎(五八年、茨木市出身、明大中野高)三十年代全日本選手権で活躍した藤鷹浩吉氏(旧姓川畑、早大O B)の長男、高校時代インターハイ重最級で準優勝し、大学でもボイントゲッターとして頑張った。左大外刈、内股、大内刈などを得意とした。現在、衆議院議員、浜田浩一氏秘書。

日田孝志(五九年度、岸和田市出身)和歌山高、軽量級ながら五八、九年レギュラーで活躍。得意技、左背負投。日田も藤鷹と同様、代議士秘書を務めている。衆議院議員、中山太郎氏。

以上、大阪出身の明大O Bを並べたが、なんと戦後出身十名のうち四名が柔道院の院長である。金城、小田原は父君の跡を継いだ。現役院長だが、それぞれ順調な経営状況だ

うで書いているのは藤鷹と日田の一人であるが、この二人が共に大阪出身であるのも面白

い。現役、現役員として頑張っている大阪出身に藤鷹英雄(四年明大中野高、岡田彰久(二年清風高)李相成(二年山本高)の三人がいる。共に有望部員で、大阪の「ド根性」も十分備えている。大いに期待したい。

高校の後輩、李相成二段を明治に送っている。金谷洋志(四六年、大阪市出身、上宮高)上高、明大に入学した年、国体の東京代表に選ばれたが、苦戦をして曾根康治O Bにさんざん油をしぼられた事が今も忘れられないといふ。卒業後、東西対抗戦や実業団大会で活躍、右内股、大内刈得意とした。現在、大阪明柔会幹事長として柔道部並びに明柔会の発展に盡している。㈱ミキ、代表取締役、

庶民にとって「食」は楽しみの一つであり、単なる活力源や、パートナーの色どりではない。我々大阪明柔会員も総じて味にはるさい。東京人とくらべる、東京にもK先輩の様に我々も完全に脱帽するウルトラグレムがいるが……。

前書きが長くなつた、本題に入る。

追悼文

河辺君を偲び

岩崎 勇

明柔会報に同期生河辺一彦君の追悼文を書くことは夢想もしなかったが、現実は厳しく彼との出会いを偲びながら、ベンをとった次第です。

彼の人柄及び社会人としての経験は、諸兄先輩十分で承知のことと想い割愛させていたとき、私との出会い、学生生活の想い出を綴つてみました。

昭和二十五年春、私は家庭の事情で現在の北九州市小倉区に住んでおりました。その当時小倉市柔道場を開設され、後進の指導に励んでおられた、田渕先生に偶然お会いし、そのご指導を受けることになりました。その第一の門下生が河辺君で、初対面の印象は、体は小柄、色は浅黒く、技は敏捷、腰重く、當時の高校生としてはおそらく抜群の技量の持主と、今も私の脳裡に映っております。よく田渕先生に同行し北九州地区の警察、町道場で技を競ったものです。



ありし日の河辺一彦（於、明大道場 S. 60）

昭和十六年春、田渕先生の薦めで私共で明柔道部の門を潜ったわけです。当時すでに彼は私共同期の中でも一際優れた業師として、その活躍は十分ご承知の通りです。

人明大柔道部の生活を語らざるを得ませんが、住い、衣、といった順序かと記憶しております。勿論学生のこと日々の生活費も大変なとき、姿先生のご盡力で姿寮の第一期生として歴史ある歩みを踏み出したことです。不思議なことに過去を振り返ると必ずこの当時の生活がありありと思い出され、私共の今日の生活環境の原点がここにあるようにおもいます。おそらく河辺君も同じ気持であったろうと推察します。

中山での生活は、語れば盡きませんが、競馬場でのアルバイト、私共は決して眞面目なアルバイト学生でなく、今考えればあんなことでよく給料が貰えたと姿先生に感謝しております。

河辺君との寮生活で特に印象に残ることは、（現在では伝説的な話になっている）丁度三年生の冬、二人も雨降り寮へ寝起きで馬場のアルバイト学生でなく、今考えればあんなことよりも尊敬し、だれよりも怖い先生方とばかり、これから先は私共の名譽のため省略

計 報	
S 17 年度卒 河辺 邦雄氏	御本人 S 61 年 10 月 20 日
S 29 年度卒 河辺 一彦氏	御本人 S 62 年 7 月 16 日
渡辺 政雄氏	御母堂様
S 62 年 7 月 24 日	

田辺接骨院
田辺 敬三 (48年度卒)
倉敷市茶屋町 2067-8 電話 0864-28-7779

給食用食品卸 代表取締役 谷藤 義明 (34年度卒)
〒173 東京都板橋区大谷口上町 44-11 電話 (03) 956 9615

育栄管財株式会社
育栄警備保障(株)
社長 鳴海誠一



オーケニジャパン株式会社
大國伸夫
東京：〒111 東京都台東区浅草 6-22-13 TEL 03(875)2851 大阪：〒540 大阪市東区常盤町 1-37 TEL 06(945)0920 福島：〒333 福島市内区大通町 13-23 TEL 022(911)0092 パリ：パリ市8区 フォーブルサントノレ通り9番地 TEL (265) 2906



- ・東京都柔道連盟広報部長
- ・明大中野高校 監督
- ・テクセル株式会社 総務部長付人事担当

工藤 欣一
(29年度)

「顔出せばそれだけでもすの顔となり」と言う様な顔となり草を吸う人が嫌いです。(9)墓場の途中で明大柔道場の優勝を感じているでしょ。(10)一人息子祐康に少しは期待しております。?

私の身上書

1

- ①ある日の朝晩寝は？
②身長、体重、健康状態、血液型
③今のはじ（職業）に入った動機と年月日
④最近読んだ本。その感想
⑤今、言いたいこと
⑥自分の顔について
⑦1ヶ月の小遣いと使いみち、趣味
⑧嫌いな女性のタイプ
⑨十年後のあなた
⑩老後はだれにみてもらうか



藤本 一博

部について語らせていただきま
で、日々努力を続けており、明治
としては、今後とも鎮西柔道部を
よろしく御指導、御鞭撻下さる
ようお願い申し上げます。
最後になりましたが、明柔会
の皆様の益々の御健勝と学生諸君の
君の益々健闘をお祈りして筆を
おかせて致だきます。

(昭和五四年卒)



中村 正浩

以上紹介させていただきまして、たが、小生若輩にて、不明、誤記がありましたらどうか容赦願います。
なお、現在在学中の鎮西柔道部出身者が、一人もいないとい

— 商業手形割引専門商社 —

杉原産業株式会社

取締役社長 杉 原 様

（371）5111 代表
東京都新宿区西新宿7-13-9(ムトウビル)



KYOHO TSUSHO KAISHA, LTD.
取締役社長 松田滋夫

本社 東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話(255)8151
電略 KYOHOTORG TOKYO

第三十四回明柔会並びに

神田先生還暦祝いゴルフ大会

駿柔会 山田 朝彦（四十二年度卒）

第34回 明柔会ゴルフ大会

昭和62年11月12日 国際空港ゴルフ倶楽部

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	山田 朝彦	44	39	83	17	66
2位	大橋 武彦	39	37	76	9	67
3位	神田 和夫	40	44	84	14	70
4位	北瀬 曜一	40	37	77	6	71
5位	中本 義行	47	45	92	20	72
6位	福田 二朗	46	40	86	12	74
7位	星野 治ひろ	56	50	106	32	74
8位	坪 昌二	54	44	98	22	76
9位	岩田 久和	53	44	97	20	77
10位	稻田 寿郎	45	46	91	14	77
11位	岩田 克之	47	44	91	14	77
12位	朝田 紀明	43	45	88	10	78
13位	佐藤 幸二	47	46	93	15	78
14位	鈴木 愛忠	48	42	90	12	78
15位	湯浅 政一	53	55	108	28	80
16位	岩崎 治泰	46	46	92	12	80
17位	片岡 清	55	62	117	36	81
18位	代田 正俊	53	56	109	26	83
19位	佐藤 捷治	52	52	104	20	84
20位	段上 道夫	52	58	110	26	84
21位	甲斐 福男	49	46	95	10	85
22位	吉井 敬吉	48	53	101	16	85
23位	松本 順吉	49	46	95	9	86
24位	篠巻 政利	57	46	103	17	86
25位	加藤木祐司	53	53	106	18	88
26位	田中 章雄	56	53	109	20	89
27位	伊藤 義一	60	56	116	26	90
BB	村上 京杉	62	64	126	36	90
BM	栗原 英道	55	62	117	22	95

十一月十二日晴天のもと第三十四回明柔会ゴルフコンペが国際空港ゴルフ倶楽部で二十九名の参加を得て開催されました。今回のコンペは神田先生の還暦のお祝いを兼ねての記念すべき大会でした。

この会は皆さん豪快に又和気あいあいと、プレーを楽しんでおられ他のコンペとは一味も二味も違った雰囲気がかもし出されています。本来なら技・力とも数段上の神田先生の優勝が当然ではあります。が先生の太腹で私にお譲り下さいました事申し訳なく、又感謝の気持ちで一杯です。

パティでは神田先生のお祝が行なわれ 赤いちゃん この代りに赤いアンゴラのセーターが贈られ 又出席者からお祝いの言葉が寄せられました。先生のうれしそうなお顔が印象的でした。

毎回、駿柔会からも参加させて頂いておりますが諸先生、先輩の皆様と共にプレーが出来ることは、本当に楽しく、又ありがたいことと思います。又学苑会柔道部も十一月一日に、全日本一部学生柔道大会に優勝し四連覇を達しました。これも皆様のお力添えのお陰と感謝しております。この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

コンペの成績表は別表に記しました。終りになりましたが幹事の皆様 岩崎さん ありがとうございました。



わが青春の駿河台

明大柔道部 修業時代の想い出

田渕 裕己



昭和17年合宿記念写真



旧制福岡県立豊津中学校卒業前の昭和十四年二月上京、麻布笄町に居住して、いた関係で宿泊の六木本、鳥居坂、赤坂、各署、警視庁道場、講道館に毎日練習に通い、その頃の鳥居坂警察署の柔道教師をされていたのが、小生の旧制中学の先輩白銀一司五段であった。警視庁の助教授、教師七、八十名の中で三羽鳥(白銀)司五段、故藤原勇五段、故菊地忠次郎五段、と云われ、技も切れ、大変強い先輩でよく鍛えられました。

白銀先輩の紹介により講道館で姿範雄先輩(五段)に稽古をつけさせていただきましたが、姿先輩は当時東京学生柔道連盟の主将で余りにも有名でした。これが最初の先輩との出会い

で憧れと希望に燃えて明大に入学、柔道部に入部が叶いました。その時の喜び、そして入学の為、何かと御配慮御指導下された姿先輩に感謝の念で一杯だった。有難いと思つたら一生懸命稽古にはげみ、まず学年で一位になり、やがて、二年先輩の上位者を抜くことだと、自分なりに考え、毎日講道館の月次、紅白試合で抜擢するよう、今日も今日も人と並以上に稽古にはげみました。

その努力の甲斐があつて九州の田舎で中学校卒業時、旧徳会式段だった小生が明大入学の四月講道館参段に昇段、翌年一月更に四段に昇段出来ました。

この頃の師範は故三船久蔵先生(九段)で駿河台の本館部、専門部を指導、世田ヶ谷予科の師範は故葉山三郎先生(八段)だった。葉山先生は小生の同郷の先輩でもあり何かと御指導いただきました。故三船久蔵先生には、新入生歓迎会の折、新生七七、八名が模範稽古をしていただき小生もその時先生に稽古をつけていただきましたが、先生は当時六十才位で我々連中は十八才の若さでしたから、手も足も出せず軽く手玉にとられ、本当に驚き、柔道の真隨かと呆然とさせられたことが今でも忘れることが出来ませんでした。特に先生

の足技は「神技」だと旧制中学の恩師狭場竜夫先生が云はれた言葉が事実でした。今後あれ程の先生は出ないと自分なりに痛感しております。実際に素晴らしい先生だった。

当時の先輩は学生というより皆一流の先生という感じだった。全日本選手権大会ともなれば、東京代表姿範雄五段、宮城県代表故佐藤春雄五段、和歌山県代表城戸勝守五段、長野県代表宮島竜治五段、茨城県代表故荒井健雄四段の各先輩が出席、まさに明大柔道部黄金時代といった感じであった。

この他小宮良平五段、故渡辺平治五段、真尾信明五段、高橋康四段、故千葉芳胤四段、故斎藤雅夫四段、菅井豊吉四段、遠藤文也四段の各先輩が煌星の如くすらりと並んで稽古始めをするさまは實に壯觀だった。

学生柔道界の段位は毎日の稽古に精進した。その中から全国的大会の予選を通じて本大会に出場する者や、不運にして破れるものもあるのです。今日の学生柔道に於ても戦前の我々の柔道修業のあり方と變りはないと思うが、一本勝でなければ勝者になれない厳しい内容の柔道は仲々に大変なことであります。

初式段、參段までの試合は、まだ容易に勝てる機会はあるが、さすがに四段から五段までの壁は厚く、お互に実力伯仲





写真－1

得意技
の解説

大外刈

篠卷
政利

稽古や試合でもっとも多くの選手が使用する技が背負投、内股、外刃刈である。この各々の技はまったく違う特質をもっている。われわれ柔道人は性質・体型等によつてそれぞれ自分にあった技を修得し、得意技としている。

会報編集部より得意技の紹介を依頼され、私が種々の大会でもうとも掛けた大外刈を探り上げてみました。私の大外刈も他の選手同様諸先生はじめ諸先輩の御指導のもとで、今日



写真－2

の自分なりの技が習得出来たと思います。またこの私の技で説明が事業中の後輩の皆様にすこしでもお役に立てていただければ幸いです。

一、崩し（手、足の運び方）

一、刈り方

一、連絡応用技（注）私が左のため左技で説明）

崩しについて

一 崩し（手・足の運び方）

として小生のよう普通の体力で、天分に恵まれていないものは、唯一途に研究、工夫、努力し稽古は人の三倍位やらねば駄目だと考え苦しくとも、それを実行せねばならなかつた。明大の稽古が終ると、仲間は、それぞれ帰宅する者が多かつたが、小生は疲れた身体を揉打ち carrozze やる氣がなければ、は大変なことはいた。余程柔道が好きでやる氣がなければ、連日は続かない、こうなると、自分と自分との戦いだ、やつもすると柔道をやるのが辛くて落伍しそうになるが、無心に執念を燃やして必死で頑張った。菅井豊吉先輩は眞面目で稽古熱心な先輩で小生をよく励ましてくれ、二人で一緒に講道館に通いました。その頃小生は世田谷区三軒茶屋の佐藤道場に寄宿していたので、帰ると道場に於ける稽古、更に佐藤道場稽古とやつたわけです。佐藤道場の師範は、昭和の天覧試合で鳴らした三船門下生の高弟であり、警視庁師範佐藤義之助(七段)先生でした。毎日三回の稽古でくたくたに疲れ翌日の明大の稽古では誰と稽古をしても全く体の力が出ず無心に気力でやりました。

今にして思えば、その稽古で柔軟な体と技が体得出来たのではないかと思います。特に小生、身長一六三cm、体重七三kgの体格ですから柔道部員一〇名いれば一〇番目の一番小さき方です。

日々の稽古で考えることは、中学時代から自分と同じか、又小さい相手を如何に攻め倒すか、又、身長体重の大きい者を攻め倒すか、道場の稽古以外のときに、研究、工夫して稽古の体格ですから柔道部員一〇名いれば一〇番目の一番小さき方です。

古に何とか活用、やがてそれが試合に臨んでも大いに力にならるようになりました。大きい者とやるときは、肘膝を連盤屈伸して下から攻める、小さい者とやるときは上から引きつけられて攻める等、相手が大きくとも小さくとも、前後左右に体を使って膝の伸展で技をまとめて技をもつて、前後左右に体を使えばいて膝の伸展で技をまとめて技をもつて、前後左右に体を使います。半身のバランスをとる等、いろいろあると思います。

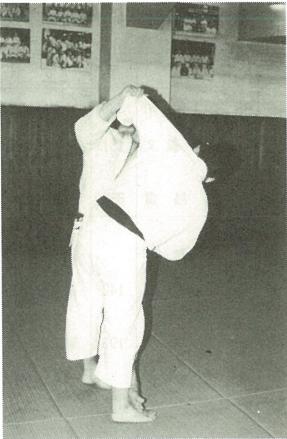
明大柔道部において三船先生の柔道講義は、力学、心理学等が含まれ、どれ程小学生業中役立ったか知れない。戦後日本の柔道修業というより生徒を育成、自分以上に強い生徒を世に出すべく己をかけ、唯ひたすら指導に努力をしました。柔道をやる者の誰しもが憧れる全日本選手権に出場出来る選手の育成、それが小学生の指導の夢だった。自分が出場出来なくなり、教え子が代って出場してくれれば、自分の柔道人生はそれで良いと思った。

彼等を、現師範姿態先輩が、明大に受け入れて下さり、自分の塾生として立派に育成していただいたのは、故河辺彦、岩崎勇、甲斐福男、加瀬次郎の諸君でした。本人の努力もさることながら、よき師範姿態先輩の御指導の賜と思思います。人間は誰れしも生きてきた過程があり、現在とくに義理、礼儀、感謝の気持ちがなければ、人間の価値がなく、将来良き指導者として大成されないのではないかと、小生、人生の終りに近づき、痛感しています。

取り 李 相成二段
受け 石津 剛二段

り取る。大内刈から入る場合、なるべく速かに行なう事。柔道の技はすべて理気や、文章で理解しても自分の身につかないでの頭に入れた結果を毎日体で反復練習することにより、自分の得意技が必ず出来るのである。

写真-5



ランドスケープの空間の創造に

「わび・さび」の
落着とダイナミックさを
表現する

日本公園施設協会会員
株式会社 和誠

代表取締役 高田誠之助
常務取締役 渡辺昌照

■104 東京都中央区八丁堀4-10-2
八丁堀ビル TEL 553-7201(代)
探石地 岐阜県恵那郡福岡町地内
出張所 平塚、逗子、船橋

東京都中央卸売市場大森市場
海老、塩干加工品問屋

海老晃

(31年卒)

代表取締役社長 滝本満治

本社 東京都大田区大森本町2丁目2番10号
電話 (764) 2876



写真一4



写真-3

刈り方

支釣込足が他の技よりも大外刈の連絡技としてもっとも効果のある理由は、人間の反射神経を利用するところにある（写真5）。そもそも大外刈は後に投げる技であり、支釣込足は前に投げる技ということから前後交互に技を掛けることにより技の効果を最大に発揮することが出来る。

以上の理由により大外刈を得意技とする者は、支釣込足を必ず習得すべきである。連絡技として大内刈から大外刈。この連絡技はどんな利点があるかというと、相手が右で喧嘩四つの場合、相手の左足（刈りとられる足）が大外刈に入る場合、左同士よりも離れるので技を掛けにくいで、大内刈で相手の左足を刈ることにより、相手の左足を固定させ、固定させたところへさらに自分が一歩踏み込んで相手の左足を刈

刈り方
前述したように軸足は相手の左足の位置に平行に出して居るので、刈る足はそのまま相手の足と自分の足に平行になるよう前方に運び、自分のもつとも力の入る高さまで上げ真後方に相手の左足を自分の左足で刈り取る。この際に足の爪先に充分力をいれる事（写真4）。



編集後記

前号の編集後記で、はじめて全國的な大公会（福澤・全日本本體重別）に出る小川がどこまでやるだろか――という様なことを書いたこと

少差で負けた天理戦でも、ボイントゲッターワーの一人飛松(柳)が愛知県警察で腕を痛め失場していませんでした。一方、柳は完全な復活まで、あと一歩というところまで来ています。

どうか全国のOB諸兄に於かれましては、母校柔道部の活躍と後輩支援のため会費の納入をお忘れにならない様、編集部からもお詫びして編集後記といたします。何うかよいお年をお迎え下さい。

編集委員

字通りアレヨアレヨという間のことでした。ともあれ久々に明治から世界のチャンピオンが出来ます。全国の諸兄も喜ぶんでおられる事と思います。兩先輩も制している明治伝統のものです。上村

十月の全日本学生体重別で明治は、九五kg級、超級、九五kg級、七一kg級の三階級に優勝しました。また、ついこの間の全日本ジュニア大会でも一年生の石田が八六kg級で勝つなど、治大会での声が聞こえはじめました。久々に明治場権を得た十一月末の全日本個人選手権大会で天理に敗れ三位に終ったものの、実業団のチャンピオンチーム京葉ガスに勝つなど、このところ着実に力をつけて来ています。

卒年	氏名	〒	住所	電話
60	新藤久司	336	埼玉県浦和市関140-1-1	(勤) 03-457-8225
59	富士井義文	181	東京都三鷹市井の頭1-24-4 ロイヤルハイツ三鷹台203	
58	太田昌貴	359	埼玉県所沢市上安松1163-1 武藏野コーブ201号	
42	中本義行		勤務先 日本工業㈱	(勤) 044-366-6000
58	藤鷹浩一郎	142	東京都品川区荏原7-1-5 ヴィラ西小山201号	03-787-2161
48	松田幸次	193	東京都八王子市寺田432-220-3	0426-65-8700
38	菅谷邦正		調布市染地3-1 多摩川住宅(ト)12-501 勤務先 後楽園スタジアム	0424-84-7758

四年生就職先

故 浜敏夫先輩の御遺族より寄付金
昨年十月、逝去された十七年度O.B.、浜敏夫先輩の御遺族より一周忌にあたり明大柔道部に十万円の寄付金が贈られた。浜敏夫先輩は、東京の出身で攻玉社中学から明大に進まれた。大戦中、最も多難な時期に部生活を送られた御一人である。
後年、北海道釧路市で水産業に従事され、㈱浜水産工業を経営されていた。

明柔年一回發行(八士半号)
昭和六十二年十一月二十三日發行
編集發行人神田和夫
發行所明治大學體育會柔道部
東京都千代田区神田駿河台一
明治大学体育課
二九五一四八九
印刷所有限公司渡辺欣勝堂
東京都千代田区神田三崎町二
事務所二〇三一三六二一四
工場〇三一九六七一九
三二七

十二月六日、東京ホテルニューオー
タニにて挙式

太田 昌貴 様
晴美 様

十一月二十五日、宮城県中新田町
サンパレスマートにて挙式
熊谷 雅之 君（五八年度）
かつみ様

華 燭

 マルキガス株式会社
代表取締役 川島 功（34年度）

〒336 埼玉県浦和市道祖土3-15-8
TEL 0488-86-2001代

菓子問屋
株式会社 ダンジョー
代表取締役 段上 秀馬
東京都墨田区本所4丁目11番5号
電話 622-9121（代表）

21世紀へ向って…
躍進する京葉ガス。



京葉ガス

生産都市川江場 本社 〒272 市川市市川南2丁目8-8 電話 0473(25)1121(大代)

食肉業界に奉仕する中島グループ

中島興業株式会社 代表取締役 中島平人
水谷武史
中島畜産食品株式会社
日本栄養食品株式会社
中島畜産市場仲買株式会社
弘友食品株式会社

総合本社
東京都墨田区太平1-6-8
電話 03(625)4129(大代)

新しいオフィスづくりに取り組む
株式会社 町山事務機

代表取締役 町山良行（昭和37年卒）
本社 川崎市多摩区東生田1-13-1
TEL (044) 933-3311
ファックス (044) 933-3618(GIII)

中華麺 大盛軒

株式会社 小寺商事
代表取締役 村上京杉

新潟市西区西池袋6-1-1
電話 0958-7890
中野区一ノ関北新宿1-1-1
電話 03(371)5743

小藤田整骨院

院長 小藤田勝彦
(S40年度卒)

東京都板橋区弥生町38-7
TEL 03-972-0055

上田接骨院

上田 隆三（38年度卒）

〒160 東京都新宿区北新宿3-11-16
TEL 03-369-2335

大衆割烹 太洋

橋本 一郎
都営地下鉄三田線 蓮根駅前
TEL (967) 9863

企画力、技術の生かされた印刷

- PR関係美術印刷
- 事務用印刷・ビジネスフォーム印刷
- 出版関係印刷
- ポリエチレン・ポリプロピレン各種印刷
- 製袋・加工、各種加工成型、シール印刷加工



有限公司 渡辺欣勝堂
代表取締役 渡辺欣嗣

神田営業所 101 東京都千代田区神田三崎町2丁目11番10号
渡辺ビル4F 電話 (03) 262-4635 (代)
本社工場 115 東京都北区浮間3丁目5番28号
電話 (03) 967-9317 (代)

躍進

NEW JAPAN
PRO-WRESTLING



新日本プロレスリング(株)

新日本プロレスリング(株)

代表取締役社長 猪木 寛至

副社長 坂口 征二

〒106 東京都港区六本木6-4-10

TEL 03-405-3111

ビル管理業

第一企業中央(株)

代表取締役社長

細川 隆夫

(38年度卒)

〒141 東京都品川区中延5-7-8
TEL 03-781-1218

泉屋の



かみいれ
忍生の味

おくりづけて50年 お好みの総合メーカー
株式会社 泉屋製菓總本舗
名古屋

「33年度卒 伊藤彰朗」

娛樂の殿堂

みとやホール、

水道橋・神田・駒込・浅草・三河島・上野

喫茶・パブ・レストラン

山の音、

水道橋・駒込・浅草

お近くにむちの館は
是非立ち寄り下さい。

代表取締役 中野 一郎

○三進工業株式会社

取締役社長 三船 芳郎

工場製作品 各種塔槽類／各種圧力容器
建設工事 (国内外)

プラント 石油・化学・製紙・製糖

環境装置 都市地域冷暖房・清掃工場

汚水処理装置・排煙脱硫・

脱硝装置・

鉄 構 高層骨煙突・導水用鋼管・鉄

骨・橋梁・水門扉・大型貯槽

製鉄機械・プレス・クレーン・

原子力機器・その他

本社工場 三川崎市川崎区小島町4番4号 〒210

電話川崎 (044) 266-0261 (大代表)

建設機械 三川崎市川崎区日ノ出1丁目10番1号 〒210

センター 電話川崎 (044) 266-0273 (代表)

総合建設業

太田組(株)

一級建築士



TRAX

社長 太田 貴嚴

福岡県福岡市東区馬出5丁目25-4

電話 092(651)3456

登記番号: 福岡市東区馬出5丁目25-4

21世紀の生活と文化をプロデュース

マンション分譲、住宅流通、不動産仲介、
ビル事業、ホテル・レストラン経営、旅行業

CLIO

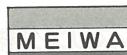
代表取締役

原 田 利 勝

建設大臣免許(I) 第3580号

(社)神奈川県宅地建物取引業協会会員

(社)全国宅地建物取引業保証協会会員



明和地所

〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル8階
☎045(316)0120(代表)



共同石油株式会社特約店

アスファルト・石油類総合販売

 有限公司 男鹿興業社

代表取締役社長 国 安 均



本 社 秋田県男鹿市船川港船川字化世沢178
TEL (0185) 23-3293(代)

秋田営業所 秋田県秋田市川尻町字川口境61-242
TEL (0188) 35-3362

おがなまはげ油給油所
秋田県男鹿市船川港船川字化世沢 178 TEL (0185) 24-3292

鹿渡なまはげ給油所
秋田県山本郡琴丘町鹿渡字西小瀬川69 TEL (0185) 87-2316

“志ざすなら
世を任せよ,,

—坂本竜馬—



《日本の人材紹介業のパイオニア・実績20年》

イムカ

社長 武原誠郎(昭和35年卒)

労働大臣許可番号13・コサツ・0005

TEL 03-581-1611

〒100 東京都千代田区永田町2-10-2 TBRビル1103号



**MEIJI UNV. JUDO CLUB
PERIODICALS**